

『亜東印画輯』とその画像公開について

『亜東印画輯』は、大連に拠点を置いた亜東印画協会が1924年から1944年頃まで月刊で発行していた、生写真を貼り付けた写真帳です。写真には1枚ごとに短い解説文がつけられ、10枚を一セットとして、一ヶ月に一回、会員向けに配布されたとされています。

写真は中国・朝鮮半島・モンゴル地域などにおいて日本人撮影者が当地の風俗や民情、自然風景、歴史的建造物などを撮影したものであり、当時の様子を伝える貴重な資料であるといえます。

東洋文庫現代中国研究資料室および京都大学地域研究統合情報センターの共同設計による「『亜東印画輯』データベース」(<http://www.tbcas.jp/ja/lib/lib3/>)の内容を引き継ぎ、東洋文庫が所蔵する『亜東印画輯』の全ページ、および京都大学人文科学研究所図書室が所蔵する同シリーズの一部を東洋文庫が公開しています。

各冊の収録内容

冊	回[号]	年(和暦)	年(西暦)	所蔵
第1冊	1-17回	大正13年8月-大正14年12月	1924.8-1925.12	●
第2冊	18-35回	大正15年1月-昭和2年6月	1926.1-1927.6	●
第3冊	36-53回	昭和2年7月-昭和3年12月	1927.7-1928.12	●
第4冊	54-71回	昭和4年1月-昭和5年6月	1929.1-1930.6	●
第5冊	72-89回	昭和5年7月-昭和6年12月	1930.7-1931.12	●
第6冊	90-107回	昭和7年1月-昭和8年6月	1932.1-1933.6	●
第7冊	108-125回	昭和8年7月-昭和9年12月	1933.7-1934.12	●
第8冊	126-143回	昭和10年1月-昭和11年6月	1935.1-1936.6	●
第9冊	144-161回	昭和11年7月-昭和12年12月	1936.7-1937.12	●
第10冊	162-179回	昭和13年1月-昭和14年6月	1938.1-1939.6	●
第11冊	180-197回	昭和14年7月-昭和15年12月	1939.7-1940.12	●
第12冊	198-212回	昭和16年1月-昭和17年3月	1941.1-1942.3	●
京大第22冊	213-220回	昭和17年4月-昭和17年11月	1942.4-1942.11	△
京大第23冊	221-230回	昭和17年12月-昭和18年10月	1942.12-1943.10	△
京大第24冊	231-236回	昭和18年11月-昭和19年4月	1943.11-1944.4	△
京大補足撮 影分	-	東洋文庫所蔵分のうち、写真が欠 けているもの	-	△

●：東洋文庫所蔵。 △：京都大学人文科学研究所図書室所蔵

『亜東印画輯』 写真タイトル一覧

(注記)

- *本サイトで公開している『亜東印画輯』の全写真タイトルを収録しています。
- *タイトルは、写真と同面に貼付された解説文に記載されたものを採用しています。
- *旧字体、異体字は可能な限り常用字に変換して入力しています。

第1冊(1-17回) [大正13年8月 - 大正14年12月 (1924.8 - 1925.12)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
1	3	大連港口 (大連)	1	
1	4	定期船々客上陸 (大連)	1	
1	5	蒙古の沙丘 (蒙古)	1	
1	6	蒙古美人 (蒙古)	1	
1	7	放牧 (蒙古)	2	
1	8	牛糞の貯蔵 (蒙古)	2	
1	9	蒙古包の装飾 (蒙古)	2	
1	10	井戸 (蒙古)	2	
1	11	驕駝 (風俗)	3	
1	12	メーリン廟の喇嘛塔 (蒙古)	3	
1	13	沙漠の日の出 (蒙古)	4	
1	14	オボ (蒙古)	4	
1	15	茂林廟本堂	5	
1	16	蒙古牛車 (蒙古)	5	
1	17	砂丘の髑髏 (蒙古)	8	
1	18	駱駝隊	8	
1	19	剣の舞 (朝鮮)	5	
1	20	朝鮮の婦人 (風俗)	5	
1	21	道士 (風俗)	1	
1	22	無量観 (千山)	1	
1	23	新万物相(其一)	1	
1	24	美しい庫底の港 (金剛山)	1	
1	25	九竜淵 (金剛山)	3	
1	26	玉女峰山頂より見た彩霞峰の雄姿 (金剛山)	3	
1	27	高粱の刈入 (風俗)	3	
1	28	高粱の脱穀 (風俗)	3	
1	29	千山竜泉寺 (千山)	4	
1	30	水稻の収穫 (風俗)	4	
1	31	満洲の娘 (風俗)	4	
1	32	石臼を挽く驢馬 (風俗)	4	
1	33	冬の千山	5	
1	34	冬の千山	5	
1	35	興安嶺の落葉松 (北満)	6	
1	36	雪中の樵作業 (北満)	6	
1	37	興安嶺の樵夫 (北満)	6	
1	38	牛肉の斧割 (北満)	6	
1	39	松花江の結氷 (北満)	6	
1	40	松花江のサー二 (北満)	6	
1	41	大連港の凍結	6	
1	42	南支那の戎克 (大連)	6	
1	43	木の都吉林	6	
1	44	氷上の帆掛櫓 (營口)	6	
1	45	興安嶺森林中の牧牛	7	
1	46	興安嶺の森林	7	
1	47	酷寒中の杣作業	7	
1	48	穴居生活	7	
1	49	雪の興安嶺	7	
1	50	札免会社のスレツパー置場	7	
1	51	アイスホツケー	7	
1	52	橇遊び (ハルビン)	7	
1	53	海凍る (大連)	7	

1	54	氷上の荷役（大連）	7	
1	55	街頭のエピソード（北満）	5	
1	56	郊外の平和郷（北満）	5	
1	57	苦力部落の一角（支那風俗）	5	
1	58	塩田潮汲用風車（産業）	5	
1	59	赤い哈爾濱ステーション（北満）	4	
1	60	哈爾濱市街（北満）	4	
1	61	寺児溝苦力部落（大連）	3	
1	62	娘々廟の祭典（大石橋）	3	
1	63	大連市役所（大連）	3	
1	64	大連小崗子（大連）	3	
1	65	大広場の夏（大連）	4	
1	66	大連市浪速町通り（大連）	4	
1	67	大広場の朝（大連）	2	
1	68	戎克（大連）	2	
1	69	奉天四平街通り（奉天）	1	
1	70	北陵（奉天の史蹟）	1	
1	71	農事試験場の放牧（産業）	2	
1	72	支那老人（風俗）	2	
1	73	奉天駅頭の乗物の集合（奉天）	2	
1	74	鴨緑江の筏（安東）	2	
1	75	角山寺附近の展望（山海関）	8	
1	76	大磐石の家（山海関玄陽洞）	8	
1	77	眩原の悲劇（北満）	8	
1	78	呼倫貝爾原頭の放牧	8	
1	79	遼河の流水	8	
1	80	蘇る遼河の春	8	
1	81	豆粕荷卸作業	8	
1	82	特産物の野積（大連）	8	
1	83	鳥瞰の万里の長城（山海関）	9	
1	84	狼煙台（山海関）	9	
1	85	蒙古の王さん（風俗）	9	
1	86	搾乳（蒙古）	9	
1	87	山海関城壁	9	
1	88	二郎廟附近の山勢（山海関にて）	9	
1	89	錦州漬	9	
1	90	蒙古へ（錦州にて）	9	
1	91	大豆囤積（開原にて）	9	
1	92	苦力（開原にて）	9	
1	93	蒙古包（蒙古）	10	
1	94	窓を有する蒙古包	10	
1	95	泰山の山頂から（山東省）	10	
1	96	泰山碧霞元君廟（山東省）	10	
1	97	経石峪（泰山）	10	
1	98	石摺り（泰山）	10	
1	99	帆かけ一輪車（山東省）	10	
1	100	一輪車（山東省）	10	
1	101	娘々廟の祭典 其一（大石橋）	10	
1	102	満洲婦人の髪飾（湯崗子）	10	
1	103	牡丹台の展望（朝鮮）	11	
1	104	京城全市街（朝鮮）	11	
1	105	楊貴妃の舞	11	
1	106	支那戲伎 = 漁家楽 =	11	
1	107	蒙古牛車（蒙古）		
1	108	街頭の駱駝（満洲里）	11	
1	109	千山無量観境内の日時計（南満）	11	
1	110	無量観の展望（南満）	11	
1	111	孔子廟奎文閣（曲阜）	11	
1	112	洙水橋（曲阜）	11	
1	113	税関棧橋（上海）	12	
1	114	印度巡査（上海）	12	
1	115	黄浦灘路=バンド（上海）	12	

1	116	罷市中の南京路（上海）	12	
1	117	寒山寺（蘇州）	12	
1	118	寒山寺の詩碑（蘇州）	12	
1	119	女夫船頭（上海）	12	
1	120	小渡船（上海）	12	
1	121	明の孝陵（南京）	12	
1	122	明孝陵 石獸像（南京）	12	
1	123	雪の杣小屋（興安嶺）	13	
1	124	連山関附近の雪景（安奉線）	13	
1	125	興安嶺の白樺（北満）	13	
1	126	霜の花（北満）	13	
1	127	船の部落（南支）	13	
1	128	乞丐船（南支）	13	
1	129	蘇州城外の運河（南支）	13	
1	130	鵜飼船（蘇州郊外）	13	写真のみ
1	131	橋（蘇州附近）	13	
1	132	水田の灌漑（南京）	13	
1	133	支那農家（南満）	14	
1	134	天齊廟（大連西崗子）	14	
1	135	至聖孔子の墳塋（山東曲阜）	14	
1	136	石門（山東曲阜）	14	
1	137	支那兵（山海関にて）	14	
1	138	蓮歩楚々（湯崗子）	14	
1	139	釣魚台附近（安奉線橋頭）	14	
1	140	釣魚台（安奉線橋頭）	14	
1	141	哈爾濱街頭所見（北満）	14	
1	142	北陵の山門（奉天）	14	
1	143	鴨緑江上流の朝色	15	
1	144	天池湖 その一（白頭山頂）	15	
1	145	天池湖 その二（白頭山頂）	15	
1	146	白頭山の遠望（無頭峰にて）	15	
1	147	山頂の火口壁（白頭山）	15	
1	148	上流の処女林（白頭山附近）	15	
1	149	国境碑（白頭山）	15	
1	150	筏組み（鴨緑江上流にて）	15	
1	151	筏（鴨緑江上流にて）	15	
1	152	三池湖（白頭山附近）	15	
1	153	正陽内の譙楼（北京）	16	
1	154	玉泉山から見た水田（北京郊外）	16	
1	155	香山の古塔（北京郊外）	16	
1	156	石舫（北京万寿山）	16	
1	157	寶雲閣（北京万寿山）	16	
1	158	昆明湖より仏香閣を（北京万寿山）	16	
1	159	ラマ塔（北京万寿山）	16	
1	160	十七孔橋（北京万寿山）	16	
1	161	碧雲寺（北京郊外）	16	
1	162	碧雲寺金剛寶座（北京郊外）	16	
1	163	鳩売り（北京所見）	17	
1	164	大道床屋＝剃頭節[テートージェ]＝（北京所見）	17	
1	165	義和団犠牲者の碑（北京）	17	
1	166	煤球児[メイチュール]＝練炭＝（北京にて）	17	
1	167	元の土城趾（北京郊外）	17	
1	168	公使館区域（北京）	17	
1	169	北海（北京）	17	
1	170	紫禁城(一)（北京）	17	
1	171	紫禁城(二)（北京）	17	
1	172	天壇祈年殿（北京）	17	

第2冊(18-35回)[大正15年1月-昭和2年6月(1926.1-1927.6)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
2	3	ろふそく岩の碧潭（灤河）	18	

2	4	灤河吟（灤河）	18
2	5	長城附近の潮河（古北口）	18
2	6	曳き船（灤河）	18
2	7	灤河の船運（灤河）	2?
2	8	灤河の風呂敷帆（灤河）	18
2	9	舞踊天女（山西省雲岡）	19
2	10	後宮嬉戯の図（山西省雲岡）	19
2	11	西方窟全景 二（山西省雲岡）	19
2	12	礼讚の女像（山西省雲岡）	19
2	13	寒泉洞支提塔（山西省雲岡）	19
2	14	多面多臂神（山西省雲岡）	19
2	15	古北口の街	20
2	16	馱驕（熱河附近）	20
2	17	峡中の船（灤河）	18
2	18	午時の一ト息（灤河）	18
2	19	沿岸の小市場（灤河）	18
2	20	河水清（灤河）	18
2	21	釈迦説法（山西省雲岡）	19
2	22	丸彫の立像（山西省雲岡）	19
2	23	六朝仏の典型（山西省雲岡）	19
2	24	西方窟全景 一（山西省雲岡）	19
2	25	相抱く双塔山（熱河附近）	20
2	26	支那素麺（北京郊外）	20
2	27	四ツ目井戸（牛欄山）	20
2	28	看板の門（北京郊外）	20
2	29	瘤お爺（熱河附近）	20
2	30	古北口附近の長城	20
2	31	古北口を圧する万里の長城	20
2	32	枕売る小娘（石匣）	20
2	33	正月の街飾り（蛟河にて）	21
2	34	鏡泊湖の滝（吉林省）	21
2	35	蛟河[ジヨーホ]の歳暮[くれ]の街[まち]（額穆県）	21
2	36	吉林山中の杣小屋（敦化附近）	21
2	37	山中の鴉片畑（敦化県）	21
2	38	店[デン]の指標（鏡泊湖の氷上にて）	21
2	39	鏡泊湖氷上の店[デン]（吉林省）	21
2	40	双岔河の材木市場（吉林省）	21
2	41	冬の老爺嶺（吉林省）	21
2	42	棺材の木挽（蛟河附近にて）	21
2	43	竹林（杭州）	22
2	44	三潭印月 其の二（杭州）	22
2	45	玉泉躍魚（杭州）	22
2	46	三潭印月 其の一（杭州）	22
2	47	西湖（杭州）	22
2	48	保俶塔（杭州）	22
2	49	西湖の画舫（杭州）	22
2	50	漁舟（南支）	22
2	51	轎子（杭州）	22
2	52	湖畔の春（杭州西湖にて）	22
2	53	長安寺（朝鮮金剛山）	23
2	54	水売り（山海関にて）	23
2	55	揺籃（蒙古）	23
2	56	支那の葬式 其の一（風俗）	23
2	57	支那の葬式 其の二（風俗）	23
2	58	葬式の飾り物（北京所見）	23
2	59	山海関城内（京奉線）	23
2	60	蒙母	23
2	61	支那芸者（風俗）	23
2	62	海金剛（朝鮮金剛山）	23
2	63	宜昌港岸	24
2	64	民船の仮泊	24
2	65	三游洞	24

2	66	雨中の天柱山	24
2	67	煙雨の中の馬牙山	24
2	68	巫山峡中の信号場	24
2	69	洩灘の曳船	24
2	70	峡中の船着場	24
2	71	黄牛峡	24
2	72	雨後の巫山峡	24
2	73	峡中の塔	25
2	74	風箱峡(一)	25
2	75	風箱峡(二)	25
2	76	プラントの記念碑	25
2	77	白帝城	25
2	78	巫山県の塩積船	25
2	79	夔府附近の臭塩磧	25
2	80	三峡の水標	25
2	81	洩灘の激流	25
2	82	雲陽県城	25
2	83	竹索 (三峡)	26
2	84	香溪の情致 (三峡)	26
2	85	帰州城 (三峡)	26
2	86	民船の仮泊 (三峡)	26
2	87	上石門の史跡 (三峡)	26
2	88	もの凄き崆崙峡 (三峡)	26
2	89	鍾乳洞の家 (三峡)	26
2	90	馬牙山 (三峡)	26
2	91	巫山直下を行く船	26
2	92	絶壁を通ずる索道 (三峡)	26
2	93	長江の筏 (楊子江口近くにて)	27
2	94	漢口の街 (湖北省)	27
2	95	漢口埠頭 (湖北省)	27
2	96	重慶の碼頭 (四川省)	27
2	97	水汲み (重慶)	27
2	98	喪服の重慶土人 (重慶所見)	27
2	99	窓から覗いた重慶 (四川省)	27
2	100	だんだらの水田 (四川省)	27
2	101	貴州街道 (四川省)	27
2	102	牌楼 (成都街道所見)	27
2	103	天津市街 (直隸省)	28
2	104	棉花船 (白河河筋にて)	28
2	105	天津碼頭 (直隸省)	28
2	106	大沽の砲台 (白河々口)	28
2	107	水準標 (白河入口にて)	28
2	108	塩の山(一)	28
2	109	塩の山(二)	28
2	110	村の嫁入り(1)	28
2	111	嫁入り(2)	28
2	112	花楼	28
2	113	明陵稜恩殿 (南口明の十三陵)	29
2	114	明の牌楼 (南口明の十三陵)	29
2	115	牌楼の彫刻 (南口明の十三陵)	29
2	116	明陵の石人(文臣) (南口明の十三陵)	29
2	117	明陵の石人(武臣) (南口明の十三陵)	29
2	118	明陵の石獸(駱駝) (南口明の十三陵)	29
2	119	明陵の石獸(麒麟) (南口明の十三陵)	29
2	120	喇嘛説方碑亭 (北京雍和宮にて)	29
2	121	雍和宮の銅炉 (北京)	29
2	122	法服を着けたる喇嘛僧 (北京雍和宮にて)	29
2	123	窯場の鳥瞰 (直隸省)	30
2	124	彭城鎮の城門 (直隸省)	30
2	125	黄土の地層 (直隸省)	30
2	126	窯の内部 (直隸省)	30
2	127	窯から出された磁州焼 (直隸省)	30

2	128	磁州出の陶器（直隸省）	30	
2	129	釉をかける陶師（直隸省）	30	
2	130	陶枕（直隸省）	30	
2	131	鉢ものをつくる陶師（直隸省）	30	
2	132	成杯された鉢（直隸省）	30	
2	133	居庸関の旧址（直隸省）	31	
2	134	六国語の銘文（居庸関）	31	
2	135	アーチ内側の西蔵仏（居庸関）	31	
2	136	摩利紅の脇像（居庸関）	31	
2	137	摩利受（広目天）（居庸関）	31	
2	138	洞門上の迦楼羅と竜女（居庸関）	31	
2	139	摩利海の脇像（一）（居庸関）	31	
2	140	摩利清（持国天）（居庸関）	31	
2	141	摩利海の脇像（二）（居庸関）	31	
2	142	摩利海の脚を支ふる青鬼（居庸関）	31	
2	143	北京の大通り（北京）	32	
2	144	元宵節の灯籠（北京）	32	
2	145	胡同の静けさ（北京）	32	
2	146	暮れの北京（北京）	32	
2	147	爆竹を売る店（北京）	32	
2	148	盧溝橋（北京郊外）	32	
2	149	芦溝曉月（北京郊外）	32	
2	150	天壇の園丘（北京）	32	
2	151	白雲觀の絵提灯（北京）	32	
2	152	支那の乞丐（北京所見）	32	
2	153	燕塵（北京附近）	33	
2	154	大和殿（北京）	33	
2	155	大和殿前庭の金水橋（北京）	33	
2	156	昆明湖の駝脊橋（北京郊外）	33	
2	157	斬刀（北京）	33	
2	158	房山の雲居寺（直隸房山）	33	
2	159	雲居寺の石窟内部（直隸房山）	33	
2	160	雲居寺の石窟内部（直隸房山）	33	
2	161	峠越江（八達嶺附近）	33	
2	162	円明園の廢墟（北京郊外）	33	
2	163	呉門橋（蘇州）	34	
2	164	蘇州城内の鳥瞰（南支）	34	
2	165	蘇州の街（南支）	34	
2	166	楓橋（蘇州）	34	
2	167	水都蘇州（南支）	34	
2	168	瑞光寺塔（蘇州）	34	
2	169	水ぐわい売り（南支所見）	34	
2	170	麦稈細工をする少女（蘇州所見）	34	
2	171	蘇州あたりの運河（南支）	34	
2	172	麻晒し（杭州）	34	
2	173	遊覽道路	35	
2	174	港橋（大連市）	35	
2	175	常盤橋	35	
2	176	小平島	35	
2	177	老虎灘街道の文化住宅	35	
2	178	大連医院	35	
2	179	石■[石の右に曹]屯(一)	35	
2	180	忠靈塔	35	
2	181	石■[石の右に曹]屯(二)	35	
2	182	王家屯の苦力部落	35	

第3冊(36-53回)[昭和2年7月-3年12月(1927.7-1928.12)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
3	3	嶗山（山東）	36	
3	4	谿谷（山東）	36	
3	5	白雲洞附近（山東）	36	

3	6	招牌[カンバン]の起原 (山東)	36
3	7	九水の部落 (山東)	36
3	8	嶗山の山勢 (山東)	36
3	9	胡藤の花薫る (山東)	36
3	10	白雲洞 (山東)	36
3	11	膠州湾 (山東)	36
3	12	筏の漁船 (山東)	36
3	13	済南の趵突泉 (山東省)	37
3	14	泰山の轎 (山東省)	37
3	15	泰山 (山東省)	37
3	16	泰安府泰廟 (山東省)	37
3	17	大成殿 (山東曲阜)	37
3	18	大明湖 (山東省済南)	37
3	19	洗濯 (山東にて)	37
3	20	帰り道 (山東にて)	37
3	21	水煙管 (済南にて)	37
3	22	玄陽洞	37
3	23	北響堂山の第二窟(1) (河南省)	38
3	24	南響堂山の全景 (直隸省)	38
3	25	南響堂山下段窟第一窟の仙龕 (直隸省)	38
3	26	北響堂山第二窟(2) (河南省)	38
3	27	北響堂山第二窟(3) (河南省)	38
3	28	南響堂山の中段窟 (直隸省)	38
3	29	北響堂山第一窟 (河南省)	38
3	30	支提塔支ふる怪獣(北響堂山第三窟) (河南省)	38
3	31	南響堂山下段窟第二窟の本尊仏 (直隸省)	38
3	32	北響堂山第三窟 (河南省)	38
3	33	開城市街 (朝鮮)	39
3	34	水汲み (朝鮮)	39
3	35	水原城外 (朝鮮)	39
3	36	玉泉庵の白仏 (朝鮮京城郊外)	39
3	37	パゴダ公園の塔 (朝鮮京城)	39
3	38	白麻を乾す村 (朝鮮京城郊外)	39
3	39	北漢山の砂防工事 (朝鮮京城郊外)	39
3	40	大道易断 (朝鮮)	39
3	41	昌慶苑にて (朝鮮京城)	39
3	42	京城郊外 (朝鮮)	39
3	43	刈穫り (南満金福沿線)	40
3	44	貔子窩海岸 (南満金福沿線)	40
3	45	塩田 (南満金福沿線貔子窩)	40
3	46	城子疇の街 (南満金福沿線)	40
3	47	碧流河々口 (南満金福沿線)	40
3	48	永安台の望台 (南満金福沿線)	40
3	49	秋影 (南満撫順附近にて)	40
3	50	亮甲店のドルメン (南満金福沿線)	40
3	51	暁原の秋 (南満金福沿線)	40
3	52	植民する苦力群 (南満撫順附近にて)	40
3	53	燕麦の畑 (山西省)	41
3	54	曲陽附近の溝道 (山西省)	41
3	55	土雨の降る地 (山西省)	41
3	56	黄土の国 (山西省)	41
3	57	溝道中のある構図 (山西省)	41
3	58	五台県城外 (山西省)	41
3	59	五台県城 (山西省)	41
3	60	冬近き五台連峰 (山西省)	41
3	61	五台山途上 (山西省)	41
3	62	黄土の断崖 (山西省)	41
3	63	山路ゆく雲水 (山西省五台山)	42
3	64	南台の落日 (山西省五台山)	42
3	65	金閣嶺 (山西省)	42
3	66	五台の霊場めぐり (山西省五台山)	42
3	67	北台途上 (山西省五台山)	42

3	68	豆鎮嶺の峠（山西省）	42	
3	69	五台の氣象（山西省五台山）	42	
3	70	北台の異象（山西省五台山）	42	
3	71	北台の秋晴れ（山西省五台山）	42	
3	72	中台の雪景（山西省五台山）	42	
3	73	山色新		
3	74	山色新		
3	75	山色新		
3	76	土窟内の馬槽（山西省）	43	
3	77	穴居の客室（山西省）	43	
3	78	美しい黄土の断面（山西省）	43	
3	79	土窟の我が家へ（山西省）	43	
3	80	お嘸の世界へ（山西省）	43	
3	81	简单なる静物（山西省）	43	
3	82	宿場の光景（山西省）	43	
3	83	層階の土窟（山西省）	43	
3	84	装飾化した入口（山西省）	43	
3	85	秋の共同作業場（山西省）	43	
3	86	岳中の街楊林街（山西省五台山）	44	
3	87	楊林街の朝（山西省五台山）	44	
3	88	大顯通寺境内（山西省五台山）	44	
3	89	神さんの芝居見物（五台山中所見）	44	
3	90	懐しの樓門よ（山西省五台山）	44	
3	91	大仏光寺の経幢（山西省五台山）	44	
3	92	僧侶の内職（山西省五台山）	44	
3	93	俗化し行く楊林街（山西省五台山）	44	
3	94	楊林街附近の景勝（山西省五台山）	44	
3	95	由緒深き清涼寺（山西省五台山）	44	
3	96	架屋子（山西省所見）	45	
3	97	童子寺の燃灯石塔（山西省）	45	
3	98	明礬製造場（山西省）	45	
3	99	道教の石窟（山西省）	45	
3	100	明礬の川（山西省）	45	
3	101	天竜のラマ塔（山西省）	45	
3	102	童子寺の遺跡（山西省）	45	
3	103	天竜附近の景（山西省）	45	
3	104	竜泉関の谿谷（山西省）	45	
3	105	山西脱出の間道（山西省）	45	
3	106	横町の怪異（香港）	46	
3	107	ケーブルカー（香港）	46	
3	108	常夏の都（香港）	46	
3	109	支那人街の雑沓（香港）	46	
3	110	海上から見た香港	46	
3	111	鳥瞰した香港(一)	46	
3	112	鳥瞰した香港(二)	46	
3	113	英人の支配力(香港)	46	
3	114	建築の殖民（香港）	46	
3	115	断崖を縫ふ散歩道（香港）	46	
3	116	篆塘水道（雲南省城郊外）	47	
3	117	雲南省城（雲南省）	47	
3	118	西山（雲南省城郊外）	47	
3	119	古幢（雲南省城）	47	
3	120	露天市場（雲南省城）	47	
3	121	昆明湖（雲南省城郊外）	47	
3	122	白芥子の花（雲南省城）	47	
3	123	雲南商埠地（雲南省城）	47	
3	124	洗面屋（雲南省城）	47	
3	125	俯瞰したる昆明（雲南省城郊外）	47	
3	126	女の群（雲南省）	48	
3	127	苗族の部落（雲南省）	48	
3	128	駅頭（雲南省）	48	
3	129	苗子の娘（雲南省）	48	

3	130	苗子の音楽（雲南省）	48	
3	131	盤江の溪谷（雲南省）	48	
3	132	瘴癘の気（雲南省）	48	
3	133	白苗の女（雲南省）	48	
3	134	滇越鉄道（雲南省）	48	
3	135	難工の架橋（雲南省）	48	
3	136	裸々の風俗（雲南省）	49	
3	137	纏子を冠れる労働者（雲南省）	49	
3	138	少年坑夫（雲南省箇旧）	49	
3	139	蒙自の街（雲南省）	49	
3	140	錫の■[土の右に尸と斗]■[石の右に曹]式洗鉢（雲南	49	
3	141	碎鉢と水牛（雲南省箇旧）	49	
3	142	箇旧の錫山（雲南省）	49	
3	143	錫の洗鉢及び製錬（雲南省箇旧）	49	
3	144	竹製の水きせる（雲南省）	49	
3	145	箇旧の市街（雲南省）	49	
3	146	既婚女の髪かたち（雲南省にて）	50	
3	147	段通を織る女（雲南省にて）	50	
3	148	山羊の毛を紡ぐ西藏女（雲南省にて）	50	
3	149	『ヒイモリ』（雲南省にて）	50	
3	150	香炉（雲南省にて）	50	
3	151	西藏へ帰る隊商の群（雲南省にて）	50	
3	152	隊商の夕餉（雲南省にて）	50	
3	153	西藏人（雲南省にて）	50	
3	154	西藏隊商の荷物（雲南省）	50	
3	155	隊商のキャンプ（雲南省にて）	50	
3	156	蒼山の大理石（雲南省）	51	
3	157	苗族の手織木綿（雲南省）	51	
3	158	宿場町（雲南省）	51	
3	159	塩たく家（雲南省）	51	
3	160	製塩（雲南省）	51	
3	161	裸々の住家（雲南省）	51	
3	162	田舎の茶館（雲南省）	51	
3	163	阿片の収穫（雲南省）	51	
3	164	裸々の田植（雲南省）	51	
3	165	霸王樹の森（雲南省）	51	
3	166	望夫雲（雲南省）	52	
3	167	五華楼（雲南省大理）	52	
3	168	女の菅笠姿（雲南省大理にて）	52	
3	169	洱海（雲南省）	52	
3	170	三塔（雲南省大理）	52	
3	171	大理市街（雲南省）	52	
3	172	大理石の工芸（雲南省大理にて）	52	
3	173	下関（雲南省）	52	
3	174	棺材（雲南省大理）	52	
3	175	税金の取立（雲南省大理にて）	52	
3	176	上関附近（雲南省）	53	
3	177	『明家』の娘（雲南省）	53	
3	178	鷄足山（雲南省）	53	
3	179	緬甸街道（雲南省）	53	
3	180	白苗（雲南省）	53	
3	181	釣橋（雲南省）	53	
3	182	天生橋（雲南省）	53	
3	183	雲南女の刺繍（雲南省）	53	
3	184	国境山中の山武士（雲南省）	53	
3	185	藤のつる橋（雲南省）	53	

第4冊(54-71回)[昭和4年1月-5年6月(1929.1-1930.6)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
4	3	固定した水上街（広東）口	55	
4	4	飲食店船（広東）	55	

4	5	蛋族の住む船部落（福州）	54
4	6	炊煙を上げる水上生活者（福州）	54
4	7	雪の朝	54
4	8	溪流の朝	54
4	9	国境の町(二)（東支線）	54
4	10	新しき移民の村（東支線）	54
4	11	一面坡（東支線）	54
4	12	国境の町(一)（東支線）	54
4	13	上海公園（上海）	55
4	14	浦東から見た上海（上海）	55
4	15	大上海の夜（上海）	55
4	16	競馬（上海）	55
4	17	水上の行商（広東）	55
4	18	海神を祭る咒符（香港）	55
4	19	暮れ近き蛋の部落（広東）	55
4	20	福州の碼頭（福建省）	55
4	21	水売舟（香港）	55
4	22	歌に生きる蛋女（福州）	55
4	23	三把簪（福建省）	56
4	24	郊外風景（福建省）	56
4	25	鼓山（福建省）	56
4	26	共同墓地（福建省）	56
4	27	竹の筏（福建省）	56
4	28	涌泉寺（福建省）	56
4	29	閩江の万寿橋（福建省）	56
4	30	福建の女（福建省）	56
4	31	水郷の一断想（福建省）	56
4	32	福州市街（福建省）	56
4	33	延平の楼門（福建省 延平）	57
4	34	閩江の上流（福建省 延平）	57
4	35	明翠閣（福建省 延平）	57
4	36	前嶺山の墓地（福建省 福州）	57
4	37	福州郊外（福建省 福州）	57
4	38	閩江の防砂工事（福建省 福州）	57
4	39	家鴨飼（福建省 福州）	57
4	40	福州女（福建省 福州）	57
4	41	鎮海楼（福建省 福州）	57
4	42	閩江の潮（福建省 福州）	57
4	43	中山陵（南京）	58
4	44	淮南の春光（揚州）	58
4	45	五亭橋（揚州）	58
4	46	村の小学校（南京郊外）	58
4	47	玄武湖の画舫（南京）	58
4	48	中山陵の塋闕（南京）	58
4	49	中山道路（南京）	58
4	50	秦淮（南京）	58
4	51	南京南門大街通（江蘇省）	58
4	52	茶館の昼（南京にて）	58
4	53	珠江（広東）	59
4	54	海珠公園（広東）	59
4	55	鳥瞰した広東市街（広東）	59
4	56	雨後の街裏（広東）	59
4	57	大馬路（広東）	59
4	58	胡同の居住者（広東）	59
4	59	街頭の行進（広東）	59
4	60	市街の防暑設備（広東）	59
4	61	果物屋の店頭（広東）	59
4	62	広東の質屋（広東）	59
4	63	船家屋の内部（広東）	60
4	64	花舫（広東）	60
4	65	花舫の内部（広東）	60
4	66	渡し船（広東）	60

4	67	武装した民船（広東）	60
4	68	浮船の巢（広東）	60
4	69	浮木を背負ふ小供（広東）	60
4	70	大家族の蛋族（広東）	60
4	71	日よけの広東（広東）	60
4	72	奇異なる女風俗（広東）	60
4	73	朝陽の街（熱河省）	61
4	74	武装せる当舗（打通線新立屯）	61
4	75	竜巻（熱河省）	61
4	76	医巫閭山(1)（遼西）	61
4	77	医巫閭山(2)（遼西）	61
4	78	錦県（京奉線）	61
4	79	城内へ（義県）	61
4	80	市中の古門（京奉線錦県）	61
4	81	朝陽の三座塔の一（熱河省）	61
4	82	旅芸人（京奉線新立屯にて）	61
4	83	安奉線の山岳美（南満安奉線）	62
4	84	高麗山の遠望（南満安奉線）	62
4	85	高麗山中の奇勝（南満安奉線）	62
4	86	高麗城跡（南満安奉線）	62
4	87	鳳凰山中の道観（南満安奉線）	62
4	88	裏高麗の奇勝（南満安奉線）	62
4	89	鳳凰山上の観音洞（南満安奉線）	62
4	90	湯山城の温泉郷（南満安奉線）	62
4	91	温泉の朝（南満安奉線）	62
4	92	鳳凰城（南満安奉線）	62
4	93	悪魔除けの咒符（熱河省二郎廟）	63
4	94	ラマ寺の本堂（熱河省仏ラマ寺）	63
4	95	僧房の街（熱河省仏ラマ寺）	63
4	96	ラマの法要（熱河省仏ラマ寺）	63
4	97	活仏の住居（熱河省仏ラマ寺）	63
4	98	活仏（熱河省仏ラマ寺）	63
4	99	転経（熱河省仏ラマ寺）	63
4	100	喇嘛の本尊（熱河省仏ラマ寺）	63
4	101	屋上の式壇（熱河省仏ラマ寺）	63
4	102	喇嘛塔（熱河省蒙古鎮王府ラマ廟にて）	63
4	103	羅暖堡の滝（鴨緑江）	64
4	104	上流の原始林（鴨緑江）	64
4	105	運材軌道（鴨緑江）	64
4	106	好仁面附近の風光（鴨緑江）	64
4	107	葛田里の勝景（鴨緑江）	64
4	108	鴨緑江の上流境（鴨緑江）	64
4	109	堰（鴨緑江）	64
4	110	国境の鮮人部落（鴨緑江）	64
4	111	火田（鴨緑江）	64
4	112	輯安の大將軍塚（鴨緑江）	64
4	113	支那側の防備台（鴨緑江）	65
4	114	国境の守備（鴨緑江）	65
4	115	新砦坡鎮（鴨緑江）	65
4	116	振木造り（鴨緑江）	65
4	117	上流の水車（鴨緑江）	65
4	118	鴨緑江鉄橋	65
4	119	国境の町（新義州）	65
4	120	新義州の街頭	65
4	121	貯木場光景（新義州）	65
4	122	製紙工場（新義州）	65
4	123	黄河の皮筏子（綏遠省）	66
4	124	羊皮筏子（綏遠省）	66
4	125	牛皮筏子（綏遠省）	66
4	126	陸揚した牛皮筏（綏遠省）	66
4	127	黄河の船人（綏遠省）	66
4	128	羊毛を織る群（綏遠省包頭）	66

4	129	駱駝隊（綏遠省）	66	
4	130	包頭鎮（綏遠省）	66	
4	131	土城（綏遠省包頭）	66	
4	132	塞外の露天市場（綏遠省包頭）	66	
4	133	陰山（綏遠省・五原）	67	
4	134	五原街道の宿屋（綏遠省・五原）	67	
4	135	土屋の木賃宿（綏遠省・五原）	67	
4	136	穴居の入口（察哈爾省・卓資山）	67	
4	137	穴居の鞆（察哈爾省・卓資山）	67	
4	138	大仙廟（察哈爾省・卓資山）	67	
4	139	円倉（察哈爾省・官村）	67	
4	140	五原平原（綏遠省）	67	
4	141	土砲（察哈爾省・官村）	67	
4	142	殖民都市（綏遠省・五原）	67	
4	143	綏遠城（綏遠省）	68	
4	144	商家（歸化城）	68	
4	145	歸化城内の牌樓（綏遠省）	68	
4	146	歸化城外（綏遠省）	68	
4	147	王昭君の墓（歸化城附近）	68	
4	148	ラマの宿舎（綏遠省五当召）	68	
4	149	五当召のラマ寺（綏遠省）	68	
4	150	念経堂（綏遠省五当召）	68	
4	151	薬屋の店頭（歸化城所見）	68	
4	152	五塔（歸化城）	68	
4	153	本屋	69	
4	154	蜂蜜屋	69	
4	155	点心屋	69	
4	156	薬屋	69	
4	157	葛屋	69	
4	158	料理屋	69	
4	159	膀胱屋	69	
4	160	茶荘	69	
4	161	銀細工屋	69	
4	162	米屋	69	
4	163	普陀の碼頭（浙江省）	70	
4	164	路傍の修行僧	70	
4	165	轎子の参詣人	70	
4	166	普陀の山道（浙江省）	70	
4	167	法悦の老媪（浙江省）	70	
4	168	短姑古跡	70	
4	169	普濟寺本堂（浙江省）	70	
4	170	墓の形式	70	
4	171	座禅僧	70	
4	172	珠数売り	70	
4	173	東浦（浙江省紹興）	71	
4	174	空瓶繕ひ（浙江省紹興）	71	
4	175	酒糟（浙江省紹興）	71	
4	176	瓶詰（浙江省紹興）	71	
4	177	泥頭（浙江省紹興）	71	
4	178	貯蔵（浙江省紹興）	71	
4	179	城内（浙江省紹興）	71	
4	180	禹陵（浙江省紹興郊外）	71	
4	181	曲水（浙江省紹興郊外）	71	
4	182	紹興城（浙江省）	71	

第5冊(72-89回)[昭和5年7月-6年12月(1939.7-1931.12)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
5	3	民家の源流（浙江省・寧波）	72	
5	4	寧波の間屋町（浙江省）	72	
5	5	寧波の町（浙江省）	72	
5	6	水郷の廟（浙江省・寧波）	72	

5	7	寧波碼頭（浙江省）	72	
5	8	氷墻（浙江省・寧波）	72	
5	9	水郷点景（浙江省・錢塘江）	72	
5	10	蘭谿[ランチイ]（浙江省・錢塘江）	72	
5	11	桐廬[トンロウ]（浙江省・錢塘江）	72	
5	12	東陽江の竹筏（浙江省・錢塘江）	72	
5	13	雲海（湖南省・南岳）	73	
5	14	南岳七十二峯（湖南省・南岳）	73	
5	15	望日台（湖南省・南岳）	73	
5	16	山中の農家（湖南省・南岳）	73	
5	17	苗とり（湖南省）	73	
5	18	念菴松（湖南省・南岳）	73	
5	19	山中の水田（湖南省・南岳）	73	
5	20	南岳廟の石坊（湖南省・南岳）	73	
5	21	南岳本廟（湖南省・南岳）	73	
5	22	平和さうな麓の村（湖南省・南岳）	73	
5	23	洞庭湖（湖南省）	74	
5	24	長沙（湖南省）	74	
5	25	天心閣（湖南省・長沙）	74	
5	26	長沙の街（湖南省）	74	
5	27	物々しい標語処（湖南省・長沙）	74	
5	28	汨羅水（湖南省）	74	
5	29	岳麓山（湖南省・長沙）	74	
5	30	岳麓書院（湖南省・長沙）	74	
5	31	賈太伝故宅（湖南省・長沙）	74	
5	32	湘潭（湖南省）	74	
5	33	袁州城外の舟橋（江西省）	75	
5	34	玉山の町（江西省）	75	
5	35	袁州（江西省）	75	
5	36	萍郷炭砒（江西省）	75	
5	37	南昌（江西省）	75	
5	38	姜妃の墓（江西省）	75	
5	39	南昌の一点景（江西省）	75	
5	40	南昌の百花園（江西省）	75	
5	41	文筆塔（江西省）	75	
5	42	表忠塔（江西省）	75	
5	43	大漢陽峯（江西省、廬山）	76	
5	44	廬山より眺めた鄱水（江西省）	76	
5	45	大月山（江西省、廬山）	76	
5	46	石門澗（江西省、廬山）	76	
5	47	廬山（江西省）	76	
5	48	廬山高石坊（江西省）	76	
5	49	香炉峯（江西省、廬山）	76	
5	50	暮れゆく廬山（江西省）	76	
5	51	天池山（江西省、廬山）	76	
5	52	五老嶺（江西省、廬山）	76	
5	53	媳婆塔（江西省廬山）	77	
5	54	牯嶺の登山路（江西省廬山）	77	
5	55	牯嶺の避暑地（江西省廬山）	77	
5	56	文珠台（江西省廬山）	77	
5	57	虎溪（江西省廬山）	77	
5	58	白鹿洞書院（江西省廬山）	77	
5	59	仙人洞（江西省廬山）	77	
5	60	慧遠禪師塔（江西省廬山）	77	
5	61	海会寺（江西省廬山）	77	
5	62	蓮花洞登山口（江西省廬山）	77	
5	63	モダン漢口（湖北省）	78	
5	64	武漢三鎮（湖北省）	78	
5	65	黄鶴楼趾を望む（湖北省・武昌）	78	
5	66	漢陽城趾（湖北省）	78	
5	67	黄鶴山下の万年灯（湖北省・武昌）	78	
5	68	武昌の大路（湖北省）	78	

5	69	革命紀念堂（湖北省・武昌）	78	
5	70	漢口バンド（湖北省）	78	
5	71	漢陽鉄廠（湖北省）	78	
5	72	中山公園（湖北省・漢口）	78	
5	73	長江を望む（石鐘山）（江西省）	79	
5	74	鄱陽湖口（江西省）	79	
5	75	石鐘山（江西省）	79	
5	76	坯房の内部（江西省・景德鎮）	79	
5	77	九江人形（江西省）	79	
5	78	藍摺り（江西省・景德鎮）	79	
5	79	燒窯（江西省・景德鎮）	79	
5	80	長江の筏（江西省）	79	
5	81	筏索の轆轤巻き（江西省）	79	
5	82	景德鎮（江西省）	79	
5	83	長江スナップ（江西省）	80	
5	84	甘棠湖（江西省、九江）	80	
5	85	九江（江西省）	80	
5	86	南康の衙門（江西省）	80	
5	87	潯陽江頭（江西省）	80	
5	88	長江の漁撈（江西省）	80	
5	89	共匪を見張る兵隊（江西省）	80	
5	90	南康城内（江西省）	80	
5	91	民家の竈（江西省）	80	
5	92	九江の陶器商（江西省）	80	
5	93	芝罘港	81	
5	94	山東角灯台	81	
5	95	渤海湾頭	81	
5	96	碾臼の街	81	
5	97	登州の水城	81	
5	98	牟平城外	81	
5	99	萊州城	81	
5	100	風旗子	81	
5	101	娘々尾	81	
5	102	威海衛劉公島	81	
5	103	牟平県城（山東省）	82	
5	104	養馬島（山東省）	82	
5	105	石島（山東省）	82	
5	106	括網の打印（山東省・栄城湾）	82	
5	107	山東白菜（山東省・芝罘）	82	
5	108	小蓬萊（山東省・芝罘）	82	
5	109	福山県城（山東省）	82	
5	110	蓬萊閣（山東省）	82	
5	111	春近き漁村（山東省・栄城湾）	82	
5	112	芝罘市街（山東省）	82	
5	113	捕鯨砲（南満・長山列島）	83	
5	114	捕鯨船（南満・長山列島）	83	
5	115	捕鯨船の司令塔（南満・長山列島）	83	
5	116	捕鯨作業場（南満・長山列島）	83	
5	117	解体（満洲・長山列島）	83	
5	118	海洋島海岸（南満・長山列島）	83	
5	119	海洋島（南満・長山列島）	83	
5	120	大長山四塊石屯（南満・長山列島）	83	
5	121	大長山戦跡記念碑（南満・長山列島）	83	
5	122	海洋島断崖（南満・長山列島）	83	
5	123	平和記念塔（上海）	84	
5	124	上海港(一)（上海）	84	
5	125	上海港(二)（上海）	84	
5	126	上海河南路（上海）	84	
5	127	小鳥屋（上海）	84	
5	128	大道書舗（上海）	84	
5	129	虹口マーケット（上海）	84	
5	130	仏蘭西租界（上海）	84	

5	131	湖心亭（上海）	84	
5	132	青蓮閣（上海）	84	
5	133	山東省政府（済南）	85	
5	134	済南市街	85	
5	135	黄河の鉄橋（済南附近）	85	
5	136	済南の環城道路	85	
5	137	大明湖（済南）	85	
5	138	模範監獄（済南）	85	
5	139	監獄内の裁縫場（済南）	85	
5	140	監獄内の音楽教化（済南）	85	
5	141	監獄内の武術稽古（済南）	85	
5	142	黄河の渡船（済南）	85	
5	143	岱廟の無字碑（山東泰山）	86	
5	144	雲煙の美 その一（山東泰山）	86	
5	145	雲煙の美 その二（山東泰山）	86	
5	146	雪歩橋（山東泰山）	86	
5	147	五太夫松（山東泰山）	86	
5	148	南天門（山東泰山）	86	
5	149	泰山（山東泰山）	86	
5	150	泰安府（山東泰山）	86	
5	151	天柱の尖頭（山東泰山）	86	
5	152	岱宗坊（山東泰山）	86	
5	153	淄川炭砒（山東省）	87	
5	154	坑夫街（淄川）	87	
5	155	周村鎮（山東省）	87	
5	156	淄川郊外（山東省）	87	
5	157	博山 その一（山東省）	87	
5	158	博山 その二（山東省）	87	
5	159	博山 その三（山東省）	87	
5	160	周村城外風景（山東省）	87	
5	161	周村の非常門（山東省）	87	
5	162	張店駅前（山東省）	87	
5	163	貝子廟の祭典へ（東部蒙古）	88	
5	164	旛旗と跳鬼（東部蒙古）	88	
5	165	福の神（東部蒙古）	88	
5	166	跳る天王母（東部蒙古）	88	
5	167	喇嘛の楽器（東部蒙古）	88	
5	168	正劇と喜劇（東部蒙古）	88	
5	169	盛装の貴婦人（東部蒙古）	88	
5	170	参詣の大衆（東部蒙古）	88	
5	171	焼き捨てる巴霊（東部蒙古）	88	
5	172	縁喜の幕を潜る（東部蒙古）	88	
5	173	草原を越ゆれば沙漠（東部蒙古）	89	
5	174	牛糞拾ひ（東部蒙古）	89	
5	175	牛糞の貯蔵（東部蒙古）	89	
5	176	蒙古人の弓（東部蒙古）	89	
5	177	蒙古の相撲（東部蒙古）	89	
5	178	蒙古包（東部蒙古）	89	
5	179	興安嶺の固定包（東部蒙古）	89	
5	180	蒲鉾牛車（東部蒙古）	89	
5	181	陸の港（東部蒙古）	89	
5	182	曹達を運ぶ牛車の壮観（東部蒙古）	89	

第6冊(90-107回)[昭和7年1月-8年6月(1932.1-1933.6)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
6	3	林西の全景（東蒙古）	90	
6	4	林西の西門（東蒙古）	90	
6	5	林西の城外（東蒙古）	90	
6	6	清い流れ（東蒙古）	90	
6	7	安住地の原始部落（東蒙古）	90	
6	8	耕農の蒙族（東蒙古）	90	

6	9	物々交換に行く牛車（東蒙古）	90
6	10	珍しい穀倉（東蒙古）	90
6	11	罌粟の花（東蒙古）	90
6	12	穴居生活（東蒙古）	90
6	13	斜陽を浴びて帰る偵察騎（遼西地方）	91
6	14	壮丁の歩哨（遼西地方）	91
6	15	塹壕（遼西地方）	91
6	16	獐猛な槍隊（遼西地方）	91
6	17	呼集喇叭（遼西地方）	91
6	18	馬隊の勢揃ひ	91
6	19	部落の襲撃（遼西地方）	91
6	20	匪化した敗兵（遼西地方）	91
6	21	先を争つて逃げる（遼西地方）	91
6	22	武装した首領（遼西地方）	91
6	23	兵匪の本部(一)（遼西地方）	92
6	24	兵匪の本部(二)（遼西地方）	92
6	25	分宿割当の札を帖られた農家（遼西地方）	92
6	26	餓鬼相（遼西地方）	92
6	27	不安な仮睡（遼西地方）	92
6	28	夜半の呼集（遼西地方）	92
6	29	夜襲（遼西地方）	92
6	30	捕へられた敵匪間者（遼西地方）	92
6	31	狙撃（遼西地方）	92
6	32	雪原の大移動（遼西地方）	92
6	33	延吉の街（遼西地方）	93
6	34	国境を結びつける天図鉄道（延吉地方）	93
6	35	竜井村の日本街（延吉地方）	93
6	36	竜井村の市日(一)（延吉地方）	93
6	37	竜井村の市日(二)（延吉地方）	93
6	38	天宝山（延吉地方）	93
6	39	老頭溝の鮮人の街（延吉地方）	93
6	40	鮮農の部落（延吉地方）	93
6	41	頭道溝の美田（延吉地方）	93
6	42	養声磗子（延吉地方）	93
6	43	杣小屋『上窩棚』（威虎嶺附近）	94
6	44	杣小屋『小窩棚』（威虎嶺附近）	94
6	45	夏の伐木（威虎嶺附近）	94
6	46	集材（老爺嶺附近）	94
6	47	陸送の枕木（老爺嶺）	94
6	48	集材の加工（敦化附近）	94
6	49	氷上の搬材（敦化附近）	94
6	50	散流と編筏（蛟河附近）	94
6	51	流筏(一)（阿什哈達）	94
6	52	流筏(二)（吉林附近）	94
6	53	冬の夕陽（荒山子附近）	95
6	54	氷の馬槽子（松花江）	95
6	55	水ぬるむ松花江（吉林より四十支里の上流）	95
6	56	蛟河の清境（瓜茄附近）	95
6	57	驪駝の群（吉林大沙河附近）	95
6	58	船頭なき渡船（二道河子附近）	95
6	59	煙草の乾燥（六道河附近）	95
6	60	木立の電柱（威虎嶺附近）	95
6	61	雪掻の材料（老爺嶺附近）	95
6	62	吉敦線の勝地（六道河附近）	95
6	63	蒙古人の部落（察哈爾貝子廟）	96
6	64	包生活の漢人雑貨店（察哈爾貝子廟）	96
6	65	鄂博(オボ)(一)（察哈爾貝子廟）	96
6	66	鄂博(オボ)(二)（察哈爾とシリンゴール旗との境）	96
6	67	荒れ行く喇嘛廟（ポロホンチーのジラゲンタイ廟）	96
6	68	喇嘛の楽器（察哈爾貝子廟）	96
6	69	青年の喇嘛僧（察哈爾貝子廟）	96
6	70	喇嘛塔（察哈爾二郎廟[オロンスム]）	96

6	71	夕陽に向つて（察哈爾貝子廟）	96
6	72	不思議な礼拝（察哈爾貝子廟）	96
6	73	王府の一瞥（阿巴嘎王府）	97
6	74	王府の喇嘛廟（阿巴嘎王府）	97
6	75	王府の執政処（貝子廟）	97
6	76	謁見室の阿巴嘎王（阿巴嘎王府）	97
6	77	名花の蕾（東喀齊特王府）	97
6	78	王府の堂官（貝子廟）	97
6	79	堂官の家族（貝子廟）	97
6	80	急造の客間（阿巴嘎王府）	97
6	81	『包』と支那家屋の併用（貝子廟）	97
6	82	羊の料理（阿巴嘎王府）	97
6	83	郊外の秋（陳相屯）	98
6	84	宮の原から太子河の遠望	98
6	85	円形の穀倉（太子河流域）	98
6	86	夏の水辺（橋頭附近）	98
6	87	天陰摩天嶺の要害（連山関の東）	98
6	88	勝景に富む細河溪谷（連山関の盤竜山から）	98
6	89	鉄砲担いで買物に（連山関附近）	98
6	90	湯山城の街（安奉線）	98
6	91	沙河鎮の支那街（安東県）	98
6	92	支那の遊廓榮安里（安東）	98
6	93	糧棧園子の盛況（開原）	99
6	94	大豆の装填（開原）	99
6	95	掏鹿の望台（西豊県）	99
6	96	掏鹿の街（西豊県）	99
6	97	満洲の高屋根をなす公主嶺	99
6	98	公主陵（公主嶺）	99
6	99	四平街の附屬地	99
6	100	農家の女（四平街附近）	99
6	101	露天の葉煙草売り（開原附近）	99
6	102	路傍の鉄廠炉（鍛冶屋）（開原附近）	99
6	103	麻雀	100
6	104	小挑子[シヨウ テヤオズ]	100
6	105	飯館子[ファンコアンズ]	100
6	106	豆腐腦[トーフナオ]	100
6	107	大道のお湯売り	100
6	108	講書の女	100
6	109	大道易者	100
6	110	下棋[シイヤチイ]	100
6	111	影戯[インシイ]	100
6	112	女乞丐	100
6	113	中老婦人の纏足	101
6	114	赤裸々な纏足(表から) その一	101
6	115	赤裸々な纏足(裏から) その二	101
6	116	赤裸々な纏足(側面から) その三	101
6	117	洗脚[シーチヨウ]	101
6	118	包脚[パオチヨウ]	101
6	119	襪子[ソーツ]を履く	101
6	120	金蓮を履いた曲線美	101
6	121	一握りの鞋	101
6	122	華やかに飾られた鞋舗	101
6	123	迫る歳の暮れ（北京の城外）	102
6	124	松飾り（寧古塔）	102
6	125	接神の儀（營口）	102
6	126	財神を祭る	102
6	127	財神を祭る穀物屋（營口）	102
6	128	敲楽器[クローチー]（營口）	102
6	129	紙鳶（北京）	102
6	130	元宵節[イエンシヤオチエ]（大連西崗子）	102
6	131	元宵売り（大連西崗子）	102
6	132	元宝（北京）	102

6	133	東門から見た城内の街（山海関）	103	
6	134	山海関車站（山海関）	103	
6	135	焼鷄[シヤオチー]売り（山海関）	103	
6	136	海水浴場（山海関郊外）	103	
6	137	海神廟（山海関郊外）	103	
6	138	街路の蹄鉄房（山海関郊外）	103	
6	139	天下第一関（山海関）	103	
6	140	天下第一関から見た長城（山海関）	103	
6	141	城壁と外濠（山海関）	103	
6	142	南門と城外の商舗（山海関）	103	
6	143	白塔子[パイターツ]（熱河省）	104	
6	144	西刺木倫[シラムリン]（熱河省）	104	
6	145	今は街道昔の湖底（熱河省開魯県）	104	
6	146	初生砂丘（熱河省林西の西南）	104	
6	147	砂丘と遺蹟（熱河省林西県）	104	
6	148	蒙人の農家（熱河省開魯附近）	104	
6	149	開魯の街（熱河省）	104	
6	150	赤峯（熱河省）	104	
6	151	林東の街（熱河省）	104	
6	152	半截塔（パンチエター）と土城（熱河省林東）	104	
6	153	蒙古人の部落 その一（熱河省）	105	
6	154	蒙古人の部落 その二（熱河省）	105	
6	155	草原の放牧（熱河省白塔子附近）	105	
6	156	草原の蕎麦畑（興安嶺の東麓）	105	
6	157	井戸傍の婦人（熱河省林西県タマチンブ部落）	105	
6	158	三連の穀倉（熱河省林西県黒木[ヘウカト]附近）	105	
6	159	興安嶺の頂上（察哈爾省）	105	
6	160	興安嶺の東麓（熱河省）	105	
6	161	水の興安嶺（熱河省白塔子附近）	105	
6	162	興安嶺の山骨（熱河省二家子附近）	105	
6	163	氈子を縫ふ女（察哈爾省呵巴嘎王府）	106	
6	164	経典を積んだ駱駝隊（察哈爾省）	106	
6	165	旅の乞食女巫（東蘇尼特）	106	
6	166	柳条製の囲子（察哈爾省蘇尼特右旗）	106	
6	167	燃料の牛糞（察哈爾省多倫の東バヤトノール附近）	106	
6	168	露天の菓子売り（察哈爾省多倫の東バヤトノール附近）	106	
6	169	粟を搗く女（察哈爾省多倫の東バヤトノール附近）	106	
6	170	小児の自然淘汰（察哈爾省）	106	
6	171	羊の料理（察哈爾省東齊特）	106	
6	172	盛粧した参詣の婦人（察哈爾省貝子廟）	106	
6	173	貔子窩の海岸（金福線）	107	
6	174	泥海を滑る舟（金福線）	107	
6	175	明媚の水郷（金福線）	107	
6	176	海岸の魚市場（金福線）	107	
6	177	陶土産地（金福線貔子窩郊外）	107	
6	178	城子[田+童]瞳の街（金福線）	107	
6	179	帰服堡の城跡（金福線）	107	
6	180	石頭『帰服堡』（金福線）	107	
6	181	娛姑寺（金福線）	107	
6	182	謝家屯の清郷（金福線）	107	
6	183	春近し	96附録	
6	185	曠原＝蒙古＝	102附録	

第7冊(108-125回)[昭和8年7月-9年12月(1933.7-1934.12)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
7	3	市中所見（灰幕洞）	108	
7	4	灰幕洞市街(一)（延吉県）	108	
7	5	灰幕洞市街(二)（延吉県）	108	
7	6	国際鉄橋(一)（灰幕洞）	108	
7	7	国際鉄橋(二)（灰幕洞）	108	
7	8	図們江の筏（灰幕洞江岸）	108	

7	9	江岸の隧道（南陽附近）	108
7	10	開山屯（和竜県）	108
7	11	上三峯鉄橋（開山屯）	108
7	12	門岩（石門子附近）	108
7	13	嘎呀河（灰幕洞附近）	109
7	14	図們駅（灰幕洞）	109
7	15	延び行く街（灰幕洞）	109
7	16	満洲国の税関（灰幕洞）	109
7	17	江岸の材木置場（灰幕洞附近）	109
7	18	渡舟（灰幕洞）	109
7	19	架橋工事（図寧線）	109
7	20	貨物の陸揚げ（灰幕洞）	109
7	21	軍隊に守られて（灰幕洞）	109
7	22	南陽駅（朝鮮咸北）	109
7	23	延吉県（敦図沿線）	110
7	24	明月溝（敦図沿線）	110
7	25	殉職者弔魂碑（敦図沿線）	110
7	26	鉄橋と隧道（敦図沿線）	110
7	27	五虎頂子[ゴコチヨウシ]（敦図沿線）	110
7	28	河岸に沿ひて（敦図沿線）	110
7	29	峠の朝（哈爾巴嶺）	110
7	30	依蘭溝[ユランコ]河口付近（敦図沿線）	110
7	31	白磊碕[ハイシラズ]子（敦図沿線）	110
7	32	朝陽川駅（敦図沿線）	110
7	33	延吉市遠景（延吉市）	111
7	34	粟の刈入れ（延吉地方）	111
7	35	鮮農の部落(一)（延吉地方）	111
7	36	鮮農の部落(二)（延吉地方）	111
7	37	鮮農の部落(三)（延吉地方）	111
7	38	鮮農の部落(四)（延吉地方）	111
7	39	間島事変記念塔（延吉市）	111
7	40	支那街（延吉市）	111
7	41	市場街（延吉市）	111
7	42	延吉郊外（延吉地方）	111
7	43	万樹園（熱河山荘苑）	112
7	44	熱河源泉（熱河山荘苑）	112
7	45	徳滙門（熱河山荘苑）	112
7	46	大行宮（熱河山荘苑）	112
7	47	水心榭（熱河山荘苑）	112
7	48	殊源寺（熱河山荘苑）	112
7	49	舍利塔（熱河山荘苑）	112
7	50	月色江声（熱河山荘苑）	112
7	51	煙雨楼（熱河山荘苑）	112
7	52	山荘遠望（熱河山荘苑）	112
7	53	承德市街(一)（熱河省）	113
7	54	承德市街(二)（熱河省）	113
7	55	承德全景（熱河省）	113
7	56	郊外の駱駝隊（承德附近）	113
7	57	駱駝を止めて（承德郊外）	113
7	58	密雲市街（河北省）	113
7	59	棒錘山（承德附近）	113
7	60	烈士の墓標（大凌河々畔）	113
7	61	密雲城壁(一)（河北省）	113
7	62	密雲城壁(二)（河北省）	113
7	63	普陀宗乘之廟（熱河省承德）	114
7	64	喇嘛塔の並ぶ門（熱河省承德）	114
7	65	石獅の護る牌楼（熱河省承德）	114
7	66	喇嘛僧は勤行の道場へ（熱河省承德）	114
7	67	宗祖を祀る殿堂（熱河省承德）	114
7	68	普寧寺の展望（熱河省承德）	114
7	69	喇嘛塔をのせた仏殿（熱河省承德）	114
7	70	月台を見下らす（熱河省承德）	114

7	71	大乘之閣（熱河省承德）	114
7	72	三眼の大仏像（熱河省承德）	114
7	73	離宮側景（熱河省承德）	115
7	74	天宇咸暢閣の孤影（熱河省承德）	115
7	75	如意洲の風光（熱河省承德）	115
7	76	泰山に似せて（熱河省承德）	115
7	77	地下に潜る（熱河省承德）	115
7	78	馴鹿坡（熱河省承德）	115
7	79	安遠廟普度殿（熱河省承德）	115
7	80	森蔭の殊像寺（熱河省承德）	115
7	81	殊像寺の宝香閣（熱河省承德）	115
7	82	怪獅に乗つた仏（殊像寺）（熱河省承德）	115
7	83	須弥福寿廟（熱河省承德）	116
7	84	総持仏境（熱河省承德）	116
7	85	都綱莊巖（熱河省承德）	116
7	86	陸屋根を行く（熱河省承德）	116
7	87	金色の竜と海象（熱河省承德）	116
7	88	瑠璃仏塔（熱河省承德）	116
7	89	普樂寺 宗印殿（熱河省承德）	116
7	90	円亭を仰ぐ（熱河省承德）	116
7	91	羅漢堂（熱河省承德）	116
7	92	羅漢種々相（熱河省承德）	116
7	93	赤峰の大街（熱河省赤峰）	117
7	94	皇軍聖戦の碑（熱河省赤峰）	117
7	95	赤峰の謂れ（熱河省赤峰）	117
7	96	山下冬村（熱河省赤峰）	117
7	97	西元宝山炭坑（熱河省赤峰）	117
7	98	黒水の市場（熱河省黒水）	117
7	99	蕭然たる喇嘛小寺（熱河省黒水）	117
7	100	建平浅春（熱河省建平）	117
7	101	碾子薄暮（熱河省民俗）	117
7	102	慶祝の高脚戯（熱河省民俗）	117
7	103	河舟を造る所（熱河省下板城）	118
7	104	円倉の並ぶ風景（熱河省下板城）	118
7	105	平泉を見下す（熱河省平泉）	118
7	106	国旗の見える街（熱河省平泉）	118
7	107	平泉の清真寺（熱河省平泉）	118
7	108	金山を掘る（熱河省平泉）	118
7	109	雪の凌源（熱河省凌源）	118
7	110	関帝廟雪景（熱河省凌源）	118
7	111	万祥寺（熱河省凌源県）	118
7	112	熱水湯といふ温泉（熱河省凌源県）	118
7	113	省公署の前街（吉林）	119
7	114	新時代の片影（吉林）	119
7	115	商業街を覗く（吉林）	119
7	116	古俗の名残り（吉林）	119
7	117	江岸の風光（吉林）	119
7	118	木材の税関（吉林）	119
7	119	松花江鉄橋（吉林）	119
7	120	北山よりの一望（吉林）	119
7	121	北山の玉皇閣（吉林）	119
7	122	玉皇閣の牌楼（吉林）	119
7	123	牡丹江駅	120
7	124	牡丹江展望（一）（掖河より）	120
7	125	牡丹江展望（二）（掖河より）	120
7	126	水売り（寧安）	120
7	127	踏切り（牡丹江岸掖河）	120
7	128	牡丹江風景（下馬連河）	120
7	129	依田大橋（甯安港外）	120
7	130	中央通り（牡丹江市街）	120
7	131	聖戦記念碑（牡丹江市街）	120
7	132	牡丹江橋（掖河より）	120

7	133	黒竜江の夕照（大黒河附近）	121	京大補足撮影分4頁
7	134	鳥瞰の大黒河市街（大黒河）	121	
7	135	中央大街（大黒河）	121	
7	136	商会の事務所（大黒河）	121	
7	137	砂金収買所（大黒河）	121	
7	138	江岸の通路（大黒河）	121	
7	139	対岸ブラゴエ市を望む（大黒河）	121	
7	140	賭場（大黒河）	121	
7	141	場末の料理屋（大黒河）	121	
7	142	大黒河碼頭（大黒河）	121	京大補足撮影分5頁
7	143	江岸の碼頭（富錦）	122	
7	144	富錦市街（富錦）	122	
7	145	見張台のある門（富錦）	122	
7	146	小門の並ぶ路次（富錦）	122	
7	147	郊外の廟（富錦郊外）	122	
7	148	町裏から覗く（富錦）	122	
7	149	木材の陸揚げ（富錦）	122	
7	150	大きな鯉（富錦）	122	
7	151	農家の午時（富錦郊外）	122	
7	152	松花江の曳船（富錦附近）	122	
7	153	哈爾浜停車場（哈爾浜）	123	
7	154	キタイスカヤ街（哈爾浜）	123	
7	155	傅家甸の盛場（哈爾浜）	123	
7	156	烈士の碑（哈爾浜郊外）	123	
7	157	公園の朝（哈爾浜）	123	
7	158	極楽寺山門（哈爾浜）	123	
7	159	ニコライ堂（哈爾浜）	123	
7	160	街頭の犬売り（哈爾浜）	123	
7	161	旧劇場の跡（哈爾浜）	123	
7	162	夏の松花江岸（哈爾浜）	123	
7	163	扁額の門（海倫）	124	
7	164	呼蘭の町（呼蘭）	124	
7	165	四望亭（呼蘭）	124	
7	166	石人の像（呼蘭）	124	
7	167	路傍の店先き（海倫）	124	
7	168	綏化の旧市街（綏化）	124	
7	169	大天主堂（海北）	124	
7	170	発展途上の街（北安鎮）	124	
7	171	白樺の幌馬車（二站附近）	124	
7	172	物々しい招牌（泰安）	124	
7	173	白城子（洮索沿線）	125	
7	174	葛根廟全景（洮索沿線）	125	
7	175	葛根廟本堂（洮索沿線）	125	
7	176	喇嘛街（葛根廟）	125	
7	177	懐遠鎮（洮索沿線）	125	
7	178	蒙古の医者（洮索沿線にて）	125	
7	179	泥の家（洮索沿線にて）	125	
7	180	英霊を弔ふ（索倫郊外）	125	
7	181	索倫の町（洮索沿線）	125	
7	182	跳兎の仮面（索倫郊外にて）	125	

第8冊(126-143回)[昭和10年1月-11年6月(1935.1-1936.6)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
8	3	満洲里遠望（興安北省）	126	
8	4	満洲里駅（興安北省）	126	
8	5	満洲里市街（興安北省）	126	
8	6	甘珠爾廟（興安北省）	126	
8	7	神に禱る（興安北省甘珠爾廟）	126	
8	8	包を組む（興安北省）	126	
8	9	祭典の後（興安北省甘珠爾廟）	126	
8	10	廟の修理（興安北省）	126	

8	11	絨氈を造る（興安北省）	126	
8	12	察罕諾爾炭坑（興安北省）	126	
8	13	海拉爾全景（海拉爾）	127	
8	14	海拉爾公園（海拉爾）	127	
8	15	海拉爾旧市街（海拉爾）	127	
8	16	暮れ行く郊外（海拉爾）	127	
8	17	毛皮を乾す家（海拉爾）	127	
8	18	呼倫池[ダライノール]の漁撈（興安北省）	127	
8	19	呼倫池[ダライノール]（興安北省）	127	
8	20	札賚諾爾[ダライノール]炭坑（興安北省）	127	
8	21	ロシアの農夫（興安北省にて）	127	
8	22	国境の山（興安北省）	127	
8	23	荒木大尉の碑（興安嶺）	128	
8	24	札免公司林区（興安嶺）	128	
8	25	山の宿駅（興安嶺）	128	
8	26	興安隧道東口（興安嶺）	128	
8	27	白樺の林	128	
8	28	齊々哈爾城内（齊々哈爾）	128	
8	29	齊々哈爾旧市街（齊々哈爾）	128	
8	30	魁星楼（齊々哈爾）	128	
8	31	商業街をのぞく（齊々哈爾）	128	
8	32	筏の午餉（齊々哈爾）	128	
8	33	水ぬるむ（興城郊外）	129	
8	34	祖氏石坊（興城）	129	
8	35	梨の貯蔵（綏中）	129	
8	36	城壁（綏中）	129	
8	37	綏中城門（綏中）	129	
8	38	綏中（奉山線）	129	
8	39	角山寺（山海関附近）	129	
8	40	姜女祠[ギャンニイツイ]（万家屯）	129	
8	41	羊を追ふて（山海関附近）	129	
8	42	春浅し（山海関附近）	129	
8	43	興城の町（奉山沿線）	130	
8	44	興城温泉（奉山沿線）	130	
8	45	葫芦島(一)（奉山沿線）	130	
8	46	葫芦島(二)（奉山沿線）	130	
8	47	葫芦島(三)（奉山沿線）	130	
8	48	宿場の午時（奉山沿線）	130	
8	49	連山風景（奉山沿線）	130	
8	50	竜仙池（奉山沿線）	130	
8	51	大虎山（奉山沿線）	130	
8	52	錦県の日本人街（奉山沿線）	130	
8	53	当舗[ダンプー]の招牌（北満）	131	
8	54	当舗の入口（北満）	131	
8	55	入質者の群（北満）	131	
8	56	望月牌[ワンイエーパイ]（北満）	131	
8	57	貴金属の保管（北満）	131	
8	58	倉庫の入口（北満）	131	
8	59	倉庫の内部（北満）	131	
8	60	銀行の兼業（北満）	131	
8	61	估衣舗[ゲーエーピー]（北満）	131	
8	62	街の質屋（北満）	131	
8	63	国境の望台（興安北省）	132	
8	64	塹壕の跡（興安北省）	132	
8	65	草原の旅舎（興安北省）	132	
8	66	蒙古の警察官（興安北省）	132	
8	67	蒙古の小学校（興安北省）	132	
8	68	羊毛の運搬（興安北省）	132	
8	69	燃料の製造（興安北省）	132	
8	70	克魯倫[クドロン]河畔（興安北省）	132	
8	71	克魯倫[クドロン]河の漁撈（興安北省）	132	
8	72	香蓂（興安北省）	132	

8	73	虎林の碼頭（浜江省）	133	
8	74	河沿ひの町（浜江省虎林）	133	
8	75	虎林の街（浜江省）	133	
8	76	烏蘇里河（浜江省）	133	京大補足撮影分7頁
8	77	罌粟の栽培（浜江省倒木溝）	133	
8	78	鮮農の水田（浜江省四道河）	133	
8	79	蘇聯国境監視所（浜江省）	133	
8	80	興凱湖の漁撈（浜江省）	133	
8	81	興凱湖畔（浜江省）	133	
8	82	興凱湖（浜江省）	133	
8	83	蓮江口碼頭（松花江岸）	134	
8	84	同江（松花江岸）	134	京大補足撮影分8頁
8	85	曳き船（黒竜江）	134	
8	86	江岸の廟（黒竜江岸）	134	
8	87	撫遠の遠望（黒竜江岸）	134	京大補足撮影分9頁
8	88	饒河の街（烏蘇里江岸）	134	
8	89	饒河江岸（烏蘇里江岸）	134	
8	90	鮭の漁場（烏蘇里江岸）	134	
8	91	虎林県公署（烏蘇里江岸）	134	
8	92	松阿察河[スンガヂヤホ]（浜江省）	134	京大補足撮影分10頁
8	93	祭に集る天幕（興安西省大板上）	135	
8	94	喇嘛僧の群（興安西省大板上）	135	
8	95	怪異な跳鬼（興安西省大板上）	135	
8	96	髑髏の舞（興安西省大板上）	135	
8	97	装飾された咒符（興安西省大板上）	135	
8	98	余興の力技（興安西省大板上）	135	
8	99	優勝した力士（興安西省大板上）	135	
8	100	祭の馬市（興安西省大板上）	135	
8	101	天幕の露店（興安西省大板上）	135	
8	102	祭見物の娘（興安西省大板上）	135	
8	103	古塔を望む（朝陽）	136	
8	104	城外へ（錦県）	136	
8	105	郊外風景（朝陽にて）	136	
8	106	朝陽の町（朝陽）	136	
8	107	大凌河（朝陽附近）	136	
8	108	憩い（赤峰にて）	136	
8	109	赤峰の街（赤峰）	136	
8	110	紅い山（赤峰）	136	
8	111	赤峰郊外（赤峰）	136	
8	112	祭の芝居（烏丹城にて）	136	
8	113	東門を望む（林西）	137	
8	114	中央大街（林西）	137	
8	115	林西の町（林西）	137	
8	116	清真寺内部（林西）	137	
8	117	清真寺（林西）	137	
8	118	大板上を望む（大板上）	137	
8	119	郊外のオボ（大板上）	137	
8	120	老婆と孫（大板上）	137	
8	121	蒙古の老人（大板上）	137	
8	122	大板上郊外（大板上）	137	
8	123	北岔子採金場（間島省）	138	
8	124	採金の試錐作業（北岔子）	138	
8	125	砂金採掘状況（北岔子）	138	
8	126	砂金洗鉢機(一)（北岔子）	138	
8	127	砂金洗鉢機(二)（北岔子）	138	
8	128	山の朝（北岔子附近）	138	
8	129	鮮人小屋（北岔子附近）	138	
8	130	楊木溝江岸(一)（吉林省）	138	
8	131	楊木溝江岸(二)（吉林省）	138	
8	132	筏（楊木溝江岸）	138	
8	133	南陽駅（北鮮）	139	
8	134	雄基（北鮮）	139	京大補足撮影分11頁

8	135	雄基港（北鮮）	139	京大補足撮影分12頁
8	136	雄基の街（北鮮）	139	京大補足撮影分13頁
8	137	北鮮の陶器（北鮮）	139	
8	138	羅津港（北鮮）	139	京大補足撮影分14頁
8	139	羅津の町（北鮮）	139	
8	140	羅津(一)（北鮮）	139	京大補足撮影分15頁
8	141	羅津(二)（北鮮）	139	京大補足撮影分16頁
8	142	穰る穂（北鮮）	139	
8	143	特産の積出（山城鎮）	140	
8	144	敵めしい糧棧（山城鎮）	140	
8	145	海竜の街（海竜）	140	
8	146	城門の入口（海竜）	140	
8	147	輝発城址	140	
8	148	輝発寺	140	
8	149	郊外の雪景（朝陽鎮）	140	
8	150	雪の村落（輝発城附近）	140	
8	151	柳垣のある路（盤石）	140	
8	152	盤石の城門（盤石）	140	
8	153	琿春の城門（琿春）	141	
8	154	町の書店（琿春）	141	
8	155	琿春城内（琿春）	141	
8	156	焼鍋屋（琿春）	141	
8	157	頌徳碑（琿春）	141	
8	158	延吉市街（延吉）	141	
8	159	六角堂（延吉）	141	
8	160	弔魂碑（延吉）	141	
8	161	敦化の町(一)（敦化）	141	
8	162	敦化の町(二)（敦化）	141	
8	163	元帥陵を望む（奉吉線）	142	
8	164	寢陵の石階（元帥林）	142	
8	165	廃墟（元帥林）	142	
8	166	東豊の公園（西安線）	142	
8	167	街の野菜屋（東豊）	142	
8	168	西安炭坑(一)（西安線）	142	
8	169	西安炭坑(二)（西安線）	142	
8	170	西安の街(一)（西安線）	142	
8	171	西安の街(二)（西安線）	142	
8	172	西安の街(三)（西安線）	142	
8	173	農安の古塔（農安）	143	
8	174	小南門外（農安）	143	
8	175	農安西大街（農安）	143	
8	176	薬屋の看板（農安）	143	
8	177	扶余全景（扶余）	143	
8	178	扶余の街（扶余）	143	
8	179	暮近き江岸（扶余）	143	
8	180	閔帝廟（扶余）	143	
8	181	三母廟（扶余郊外）	143	
8	182	太陽廟（扶余）	143	
8	183	『帰り路』熱河にて	126附録	

第9冊(144-161回)[昭和11年7月-12年12月(1936.7-1937.12)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
9	3	河岸の水車小屋（橋頭附近）	144	
9	4	蟠竜寺付近（連山関附近）	144	
9	5	釣魚台普濟寺（安奉沿線）	144	
9	6	柞蚕の野積（安東附近）	144	
9	7	煙草の栽培（湯山城）	144	
9	8	高麗山の一角（安奉沿線）	144	
9	9	鳳凰山遠望（高麗門附近）	144	
9	10	棉花の摘採（太子河）	144	
9	11	棉花の乾燥（太子河）	144	

9	12	揺り籃（太子河附近）	144	
9	13	陽を浴びて（蒙古）	145	
9	14	放牧の一団（蒙古）	145	
9	15	氈子を造る（蒙古）	145	
9	16	原頭の活仏（蒙古）	145	
9	17	盛装の婦人姿（蒙古）	145	
9	18	草原に屯して（蒙古）	145	
9	19	王府前の馬群（蒙古）	145	
9	20	牛糞を焚く（蒙古）	145	
9	21	進化した固定包（蒙古）	145	
9	22	支那式幌馬車（蒙古）	145	
9	23	順天広場附近（新京）	146	
9	24	大同広場（一）	146	写真のみ
9	25	大同広場（二）（新京）	146	
9	26	興安道路（新京）	146	
9	27	官舎街の昼（新京）	146	
9	28	日本橋通（新京）	146	
9	29	吉野町の盛場（新京）	146	
9	30	南嶺道路（新京）	146	
9	31	浄月潭貯水池（新京）	146	
9	32	国立賽馬場（新京）	146	
9	33	新都市風景（新京）	147	
9	34	中央通（新京）	147	
9	35	大馬路（新京）	147	
9	36	南嶺戦跡記念碑（新京郊外）	147	
9	37	戦の跡（新京郊外）	147	
9	38	西公園（新京）	147	
9	39	寛城子（新京郊外）	147	
9	40	創業館（新京）	147	
9	41	護国般若寺（新京）	147	
9	42	忠霊塔（新京）	147	
9	43	移民村遠望（北満）	148	
9	44	『生琉里』[フルサト]（北満）	148	
9	45	耕された畑地（北満）	148	
9	46	移民村（北満）	148	
9	47	村の小学校（北満）	148	
9	48	粟の刈入れ（北満）	148	
9	49	粟の脱穀（北満）	148	
9	50	大根畑（北満）	148	
9	51	朝露に沾れて（北満）	148	
9	52	朝露に沾れて（北満）	148	
9	53	冀東政府（通州）	149	
9	54	通州鳥瞰（通州）	149	
9	55	通州の街（通州）	149	
9	56	池畔疎影（通州）	149	
9	57	燃灯舍利塔（通州）	149	
9	58	大運河（通州）	149	
9	59	城外風景（通州）	149	
9	60	行宮の跡（通州）	149	
9	61	湯山温泉（湯山）	149	
9	62	湯山の避暑地（湯山）	149	
9	63	張家口全景（張家口）	150	
9	64	張家口市街（張家口）	150	
9	65	河原の市（張家口）	150	
9	66	街の毛皮屋（張家口）	150	
9	67	永定河鉄橋（張家口）	150	
9	68	賜兜山全景（張家口郊外）	150	
9	69	賜兜山雲泉寺（張家口郊外）	150	
9	70	外辺長城（張家口郊外）	150	
9	71	長城の燧台（張家口郊外）	150	
9	72	塞外へ（張家口）	150	
9	73	順義の街（順義県城）	151	

9	74	牛欄山（順義県）	151	
9	75	蘇荘の堰（順義県）	151	
9	76	街頭の石〔石へんに童〕（順義県城）	151	
9	77	城門近く（昌平城外）	151	
9	78	昌平の譙楼（昌平県城）	151	
9	79	懐柔県城（懐柔県城）	151	
9	80	紅螺寺（懐柔県）	151	
9	81	秋の陽（懐柔城外）	151	
9	82	密雲市街（密雲県城）	151	
9	83	日向ぼっこ（南満）	152	
9	84	露天市場（南満）	152	
9	85	路鬼（南満）	152	
9	86	阿片吸煙（南満）	152	
9	87	街頭のシネマ（南満）	152	
9	88	講談（南満）	152	
9	89	路傍の飯店（南満）	152	
9	90	木に裒る（南満）	152	
9	91	易断の店先き（南満）	152	
9	92	種播き（南満）	152	
9	93	塩田用塩汲風車（関東州）	153	
9	94	塩の山（関東州）	153	
9	95	原料の粉碎（関東州）	153	
9	96	高粱酒の瓶詰（関東州）	153	
9	97	落花生の収穫（関東州）	153	
9	98	落花生の加工（関東州）	153	
9	99	羊毛の乾燥（関東州）	153	
9	100	糸をほぐす（関東州）	153	
9	101	紡毛（関東州）	153	
9	102	機織り（関東州）	153	
9	103	千振郷の部落（千振郷）	154	
9	104	湖南宮の本通り（千振郷）	154	
9	105	種畜場の集合住宅（千振郷）	154	
9	106	種畜場（千振郷）	154	
9	107	農事試験場の温床（千振郷）	154	
9	108	耕作（千振郷）	154	
9	109	耕作用トラクター（千振郷）	154	
9	110	ホームスパン（千振郷）	154	
9	111	移民訓練所生の耕作（千振郷）	154	
9	112	村の鉄工場（千振郷）	154	
9	113	千振郷	155	
9	114	村の掲示板（千振郷）	155	
9	115	湖南宮の町（千振郷）	155	
9	116	集団家屋（千振郷）	155	
9	117	製材所（千振郷）	155	
9	118	春耕（千振郷）	155	
9	119	播種（千振郷）	155	
9	120	農具（千振郷）	155	
9	121	養蜂（千振郷）	155	
9	122	村の人々（千振郷）	155	
9	123	翻へる日章旗（弥栄村）	156	
9	124	弥栄駅（弥栄村）	156	
9	125	弥栄村役場（弥栄村）	156	
9	126	村の鍛工場（弥栄村）	156	
9	127	農具の修理場	156	
9	128	移民地風景	156	
9	129	弥栄小学校（弥栄村）	156	
9	130	豊富な木材（弥栄村）	156	
9	131	法悦の下に（弥栄村）	156	
9	132	春寒し（弥栄村）	156	
9	133	太沽（天津附近）	157	
9	134	塘沽（天津附近）	157	
9	135	天津碼頭（天津）	157	

9	136	天津東站（天津）	157	
9	137	日本租界（天津）	157	
9	138	伊太利租界（天津）	157	
9	139	城内支那街（天津）	157	
9	140	万国橋（天津）	157	
9	141	棉花船（天津碼頭）	157	
9	142	大和公園（天津）	157	
9	143	陽和台（山西・陽高）	158	
9	144	大同府展望（山西省）	158	
9	145	要鎮得勝口（山西省）	158	
9	146	長城は古りて（山西省）	158	
9	147	靈巖寺（察哈爾・豊鎮）	158	
9	148	平地泉全景（察哈爾）	158	
9	149	卓資山の駅路（察哈爾）	158	
9	150	穴居の生活（察哈爾・卓資山）	158	
9	151	穴居の内部（察哈爾・卓資山）	158	
9	152	穴居の厨房（察哈爾・卓資山）	158	
9	153	城門（山西・大同）	159	
9	154	古都大同（山西省）	159	
9	155	四牌樓附近（山西・大同）	159	
9	156	経幢と鉄炉（山西・大同）	159	
9	157	華嚴寺大雄宝殿（山西・大同）	159	
9	158	梳粧樓（山西・大同）	159	
9	159	九龍壁（山西・大同）	159	
9	160	崩れ行く城壁（山西・大同）	159	
9	161	大同城外（山西省）	159	
9	162	街の金物屋（山西・大同）	159	
9	163	綏遠の鼓樓（綏遠）	160	
9	164	陰山々脈を望む（綏遠）	160	
9	165	歸化城の土城（歸化城）	160	
9	166	城外の平原（歸化城）	160	
9	167	悲劇の塚（歸化城郊外）	160	
9	168	大招寺の正殿（歸化城）	160	
9	169	包頭鎮（包頭鎮）	160	
9	170	街頭の糸車（包頭鎮）	160	
9	171	黄河の船着場（包頭郊外）	160	
9	172	内蒙へ（包頭郊外）	160	
9	173	下関（南京城外）	161	
9	174	国民政府（南京）	161	
9	175	秦淮のどよめき（南京）	161	
9	176	鷄鳴寺（南京）	161	
9	177	民船の螺集（南京郊外）	161	
9	178	玄武湖の清遊（南京）	161	
9	179	莫愁湖の春色（南京）	161	
9	180	城壁の上から（南京）	161	
9	181	獅子山（南京）	161	
9	182	燕子磯の風光（南京）	161	

第10冊(162-179回)[昭和13年1月-14年6月(1938.1-1939.6)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
10	3	漢口鳥瞰（漢口）	162	
10	4	漢口埠頭（漢口）	162	
10	5	漢口の支那町（漢口）	162	
10	6	租界に沿うて（漢口）	162	
10	7	漢水の賑ひ（漢口）	162	
10	8	漢陽（漢陽）	162	
10	9	古琴台（漢陽）	162	
10	10	武昌（武昌）	162	
10	11	黄鶴樓の旧趾（武昌）	162	
10	12	線香屋（漢口）	162	
10	15	洞庭湖の帰帆（湖南省）	163	

10	16	長沙を望む (長沙)	163	
10	17	狭い街路 (長沙)	163	
10	18	天心閣 (長沙)	163	
10	19	岳麓書院の跡 (岳麓山)	163	
10	20	革命戦士記念塔 (岳麓山)	163	
10	21	岳州の町 (岳州)	163	
10	22	水浴ひの町 (湘潭)	163	
10	23	汨水のほとり (湘陰近く)	163	
10	24	厄病払ひ (岳麓山にて)	163	
10	27	鄱陽湖の朝暾 (江西省)	164	
10	28	湖口の港 (湖口鎮)	164	
10	29	湖口鎮 (湖口鎮)	164	
10	30	九江々岸通 (九江)	164	
10	31	西門のあたり (九江)	164	
10	32	竜開河岸 (九江)	164	
10	33	城内の石坊 (南康)	164	
10	34	南昌の碼頭 (南昌)	164	
10	35	南昌の町 (南昌)	164	
10	36	饒州港 (饒州)	164	
10	39	うらゝか (北京郊外)	165	
10	40	巷の更正譜 (北京)	165	
10	41	池畔倒影 (北京)	165	
10	42	思出の通州	165	
10	43	古陵の石像 (南口)	165	
10	44	明朗天津	165	
10	45	膠州湾頭 (青島)	165	
10	46	済南の大通り	165	
10	47	曲阜の聖廟	165	
10	48	葦の林 (北京郊外)	165	
10	49	東站停車場 (北京)	166	
10	50	景山から北海を (北京)	166	
10	51	景山の麓 (北京)	166	
10	52	東西牌樓の四門 (北京)	166	
10	53	東単大街 (北京)	166	
10	54	王府大街 (北京)	166	
10	55	正陽門を望む (北京)	166	
10	56	お濠ばた (北京)	166	
10	57	万寿山から (北京)	166	
10	58	女の検査員 (北京)	166	
10	61	香港の夜景 (香港)	167	
10	62	香港市街 (香港)	167	
10	63	支那町 (香港)	167	
10	64	春開く (香港)	167	
10	65	広東碼頭 (広東)	167	
10	66	江岸通 (広東)	167	
10	67	通風装置 (広東)	167	
10	68	裏町通 (広東)	167	
10	69	大砲のある民船 (広東)	167	
10	70	水に棲む小供 (広東)	167	
10	73	青島の街 (青島)	168	
10	74	山東路 (青島)	168	
10	75	加藤島を望む (青島)	168	
10	76	仲の町通 (青島)	168	
10	77	大平路 (青島)	168	
10	78	忠の海海水浴場 (青島)	168	
10	79	砲台の跡 (青島)	168	
10	80	湛山の別荘地 (青島)	168	
10	81	海浜公園 (青島)	168	
10	82	小港 (青島)	168	
10	85	蘇州河畔 (上海)	169	
10	86	国旗の下に (上海)	169	
10	87	バンドを望む (上海)	169	

10	88	共同租界（上海）	169
10	89	テロの巣（上海）	169
10	90	戦の跡(一)——八字橋付近——（上海）	169
10	91	戦の跡(二)——鉄道管理局——（上海）	169
10	92	英国巡邏兵（上海）	169
10	93	競犬場（上海）	169
10	94	日本陸戦隊本部（上海）	169
10	97	ガーデンブリッチから（上海）	170
10	98	上海神社（上海）	170
10	99	大山大尉の墓標（上海）	170
10	100	南京路（上海）	170
10	101	呉淞路（上海）	170
10	102	戦の跡(三)——市公署跡——（上海）	170
10	103	戦の跡(四)——商務印書館——（上海）	170
10	104	ゼスフェールド公園（上海）	170
10	105	大世界（上海）	170
10	106	租界の境界（上海）	170
10	109	維新政府（南京）	171
10	110	中山東路（南京）	171
10	111	覆はれた中山陵（南京）	171
10	112	鼓楼（南京）	171
10	113	戦の跡——中山門——（南京）	171
10	114	夫子廟附近（南京）	171
10	115	中華門外	171
10	116	雨の江辺（南京）	171
10	117	鷺鳥の群れ（南京）	171
10	118	明の孝陵（南京）	171
10	121	漢口の街（漢口）	172
10	122	みなと漢口（漢口）	172
10	123	武漢の水路をつなぐ（漢口）	172
10	124	漢口跑馬場（漢口）	172
10	125	漢口の仏租界（漢口）	172
10	126	中央停車場（漢口）	172
10	127	政治都市武昌（武昌）	172
10	128	抱冰堂（武昌）	172
10	129	月湖あたり（漢陽）	172
10	130	漢陽より武昌を（漢陽）	172
10	133	水の都（蘇州）	173
10	134	蘇州市街（蘇州）	173
10	135	蘇州の運河（蘇州）	173
10	136	水辺の灌漑（蘇州）	173
10	137	双子塔（蘇州）	173
10	138	清涼禪寺（南京）	173
10	139	朝天宮（南京）	173
10	140	雨花台附近（南京）	173
10	141	莫愁湖（南京）	173
10	142	光華門（南京）	173
10	145	杭州鳥瞰（杭州）	174
10	146	杭州市街（杭州）	174
10	147	山峡の寺（杭州郊外）	174
10	148	靈隱寺（杭州）	174
10	149	飛來峯の石洞（杭州）	174
10	150	義烈遺阡（杭州）	174
10	151	岳王の墓（杭州）	174
10	152	六和塔（杭州郊外）	174
10	153	錢塘江（杭州郊外）	174
10	154	西湖々畔（杭州）	174
10	157	楊柳の影（西湖）	175
10	158	西湖を望む(一)（西湖）	175
10	159	西湖を望む(二)（西湖）	175
10	160	蘇小々の墓（西湖）	175
10	161	断橋（西湖）	175

10	162	文欄閣附近（西湖）	175	
10	163	薰る長堤（西湖）	175	
10	164	三潭印月（西湖）	175	
10	165	湖浜公園より（西湖）	175	
10	166	湧金門附近（西湖）	175	
10	169	断崖の僧院（普陀山）	176	
10	170	葉売り（普陀山）	176	
10	173	贛江の流れ（江西省）	177	
10	174	南昌市街（江西省）	177	
10	175	南潯車站（南昌）	177	
10	176	戦の跡（南昌）	177	
10	177	新喻附近の石橋（江西省）	177	
10	178	袁州の城趾（江西省）	177	
10	179	袁州の断橋（江西省）	177	
10	180	萍郷の町（江西省）	177	
10	181	萍郷の東門橋（江西省）	177	
10	182	安源炭坑（江西省）	177	
10	185	福州を望む（福州）	178	
10	186	居留地附近（福州）	178	
10	187	碼頭の一角（福州）	178	
10	188	干山の白塔（福州）	178	
10	189	蒼霞州（福州）	178	
10	190	西湖公園（福州）	178	
10	191	鼓山の寺観（福州）	178	
10	192	倭寇台（福州）	178	
10	193	洪山橋（福州）	178	
10	194	芭蕉の林（福州）	178	
10	197	雲煙漂茫（廬山）	179	
10	198	避暑山荘（廬山）	179	
10	199	牯嶺（廬山）	179	
10	200	鄱陽湖を瞰む（廬山）	179	
10	201	三疊泉（廬山）	179	
10	202	金輪塔（廬山）	179	
10	203	天池山下の谿谷（廬山）	179	
10	204	白鹿洞（廬山）	179	
10	205	御碑亭（廬山）	179	
10	206	山中の僧侶（廬山）	179	
10	197	水郷寧波（寧波）	176	
10	198	寧波の町（寧波）	176	
10	199	甬城の跡（寧波）	176	
10	200	裏通り（寧波）	176	
10	201	郊外の運河（寧波）	176	
10	202	甬江河口（寧波附近）	176	
10	203	普陀山の登り口（普陀山）	176	
10	214	轎子に揺られて（普陀山）	176	

第11冊(180-197回)[昭和14年7月-15年12月(1939.7-1940.12)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
11	5	上流にて（鴨緑江）	180	
11	6	長白の街（鴨緑江）	180	
11	7	恵山鎮（鴨緑江）	180	
11	8	葛田里（鴨緑江）	180	
11	9	筏（鴨緑江）	180	
11	10	中江鎮（鴨緑江）	180	
11	11	筏流して（鴨緑江）	180	
11	12	関門附近の夕映（鴨緑江）	180	
11	13	鉄砲関（鴨緑江）	180	
11	14	落葉松処女林（鴨緑江）	180	
11	17	湯の町（五竜背）	181	
11	18	鳳凰の山麓（鳳凰城）	181	
11	19	高麗より鳳凰を（高麗門）	181	

11	20	釣魚台（釣魚台）	181	
11	21	連山関附近（連山関）	181	
11	22	水車小屋（古松子附近）	181	
11	23	細河のほとり（南坂附近）	181	
11	24	五本松（長嶺附近）	181	
11	25	五竜川（沙河鎮）	181	
11	26	渡し船（太子河）	181	
11	29	通化城門（東辺道）	182	
11	30	通化市街（東辺道）	182	
11	31	通化橋（東辺道）	182	
11	32	通化公園（東辺道）	182	
11	33	渾江（東辺道）	182	
11	34	五道江（東辺道）	182	
11	35	五道江附近（東辺道）	182	
11	36	老嶼途上（東辺道）	182	
11	37	老嶺にて（東辺道）	182	
11	38	山中の温泉（東辺道）	182	
11	41	臨江下瞰（臨江）	183	
11	42	臨江門（臨江）	183	
11	43	国境の町（臨江）	183	
11	44	江岸の碼頭（臨江）	183	
11	45	銃眼のあと（臨江）	183	
11	46	鴨緑江を隔て（臨江）	183	
11	47	東辺道の山容（臨江附近）	183	
11	48	煙筒溝附近（臨江附近）	183	
11	49	大栗子溝（臨江附近）	183	
11	50	葉煙草売り（臨江）	183	
11	53	東陵隆恩門（奉天）	184	
11	54	碑楼（奉天・東陵）	184	
11	55	隆恩殿（奉天・東陵）	184	
11	56	大理石の石階（奉天・東陵）	184	
11	57	明楼と宝城（奉天・東陵）	184	
11	58	石門（奉天・東陵）	184	
11	59	皇寺前の牌楼（奉天）	184	
11	60	嗎哈噶喇楼（奉天・皇寺）	184	
11	61	法輪寺本堂（奉天）	184	
11	62	白塔（奉天・法輪寺）	184	
11	65	清真寺本堂	185	
11	66	清真寺大殿	185	
11	67	礼拝	185	
11	68	清真寺の月楼	185	
11	69	月楼の尖頭	185	
11	70	沐浴	185	
11	71	回々教徒	185	
11	72	回教徒の門構	185	
11	73	回教中学校	185	
11	74	回教徒の飯店	185	
11	77	山西塩池（山西省）	186	
11	78	塩硝（山西・塩池）	186	
11	79	塩水汲み（山西・塩池）	186	
11	80	運城の楼門（山西省）	186	
11	81	運城の町（山西省）	186	
11	82	古都安邑（山西省）	186	
11	83	安邑県（山西省）	186	
11	84	塩池神殿（山西・運城）	186	
11	85	塩池神殿中庭（山西・運城）	186	
11	86	舜帝弹琴所（山西・運城）	186	
11	87	祭竈	187	
11	88	春聯書き	187	
11	89	紙鳶	187	
11	90	門神	187	
11	91	歳の市	187	

11	92	買物に	187
11	93	春近し	187
11	94	祭壇	187
11	95	元旦詣り	187
11	96	爆竹	187
11	99	冬林疎影（北満）	188
11	100	先住の移民部落（北満）	188
11	101	氷上を往く（北満）	188
11	102	馬宿（北満）	188
11	103	暮近し（北満）	188
11	104	せんたく（北満）	188
11	105	広場の市（北満）	188
11	106	城壁の崩れ（北満）	188
11	107	幌馬車の列（北満）	188
11	108	雪の鏡泊湖（北満）	188
11	111	岱廟より泰山を（泰山）	189
11	112	登山（泰山）	189
11	113	十八連盤難路（泰山）	189
11	114	御帳坪の瀑（泰山）	189
11	115	獅子峯（泰山）	189
11	116	南天門附近の宿房（泰山）	189
11	117	日観峯（泰山）	189
11	118	碧霞元君廟（泰山）	189
11	119	泰山頂の無字碑（泰山）	189
11	120	泰山々頂から（泰山）	189
11	121	芝罘の港（芝罘）	190
11	122	小蓬萊から（芝罘）	190
11	123	煙台山（芝罘）	190
11	124	威海衛の灯台（威海衛）	190
11	125	威海衛城門（威海衛）	190
11	126	登州の鼓樓（登州）	190
11	127	竜口の町（竜口）	190
11	128	栄成市街（栄成）	190
11	129	帆を繕ふ（栄成）	190
11	130	山東角の潮	190
11	133	済南鳥瞰（済南）	191
11	134	大明湖の夏（済南）	191
11	135	鉄公祠（済南）	191
11	136	竜洞寺（済南）	191
11	137	千仏山（済南）	191
11	138	黄河の鉄橋（濰口）	191
11	139	濰口碼頭（済南）	191
11	140	渡し船（済南）	191
11	141	村の葬式	191
11	142	黒河の船（濰口）	191
11	145	草原の朝（蒙古）	192
11	146	罌粟の花（蒙古）	192
11	147	沙丘はつづく（蒙古）	192
11	148	草原の廟（蒙古）	192
11	149	蒙古の女（蒙古）	192
11	150	蒙古包の組立（蒙古）	192
11	151	蒙古包の内部（蒙古）	192
11	152	牛糞を拾ふ（蒙古）	192
11	153	水を求めて（蒙古）	192
11	154	草原の夕（蒙古）	192
11	157	塞外の町（包頭鎮）	193
11	158	土城は古りて（包頭鎮）	193
11	159	陸の運搬機関（包頭・南海子）	193
11	160	河畔の夕映（包頭・南海子）	193
11	161	船人の夕餉（包頭・南海子）	193
11	162	唄を聴く群（包頭・南海子）	193
11	163	馬糞の乾燥（五原）	193

11	164	草原の馬宿（五原街道）	193	
11	165	馬上の王様（五原街道）	193	
11	166	烏拉山遠望（五原）	193	
11	169	山中の喇嘛廟	194	
11	170	喇嘛廟内殿	194	
11	171	大喇嘛	194	
11	172	野外の法要	194	
11	173	法要の供物	194	
11	174	喇嘛廟の舞台	194	
11	175	百万遍	194	
11	176	喇嘛僧の盛装	194	
11	177	喇嘛僧と僧房	194	
11	178	法灯	194	
11	181	招牌の始まり	195	
11	182	現物看板	195	
11	183	刷毛屋の店先	195	
11	184	金銀飾屋	195	
11	185	ト一テム看板	195	
11	186	宝竜	195	
11	187	竜頭の標竿	195	
11	188	冥衣舗	195	
11	189	田舎の旅舎	195	
11	190	文字看板	195	
11	193	水都紹興（紹興）	196	
11	194	紹興全景（紹興）	196	
11	195	迎恩門（紹興）	196	
11	196	古城の跡（紹興）	196	
11	197	東浦の酒郷（紹興）	196	
11	198	大禹の廟（紹興）	196	
11	199	府山の望海亭（紹興）	196	
11	200	三江閘の大東橋（紹興）	196	
11	201	会稽山を望む（紹興）	196	
11	202	鵜飼ひ（紹興）	196	
11	205	景德鎮の窯（景德鎮）	197	
11	206	練泥（景德鎮）	197	
11	207	做坯（景德鎮）	197	
11	208	成坯（景德鎮）	197	
11	209	印坯（景德鎮）	197	
11	210	画坯（景德鎮）	197	
11	211	蕩渤（景德鎮）	197	
11	212	焼窯（景德鎮）	197	
11	213	鉢の山（景德鎮）	197	
11	214	庭先き（景德鎮）	197	

第12冊(198-212回)[昭和16年1月-17年3月(1941.1-1942.3)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
12	5	漁村曙	198	
12	6	碼頭の朝（福州）	198	
12	7	西湖の古亭（福州）	198	
12	8	九仙観（福州）	198	
12	9	鼓山の山門（福州郊外）	198	
12	10	轎子にゆられて（福州）	198	
12	11	女労働者（福州）	198	
12	12	郵便船（福州）	198	
12	13	やぐら艦（福州郊外）	198	
12	14	茶館の昼（福州）	198	
12	17	延平附近（閩江）	199	
12	18	民船の船着場（閩江）	199	
12	19	曳き船（閩江）	199	
12	20	猫雀船（閩江）	199	
12	21	水郷情致	199	

12	22	渡し船（福州）	199	
12	23	朝餉どき（福州）	199	
12	24	洪山橋上（福州）	199	
12	25	万寿橋（福州）	199	
12	26	馬尾近く（閩江）	199	
12	29	江南の春（南京）	200	
12	30	浅春（南京）	200	
12	31	玄武湖のほとり（南京）	200	
12	32	春の磯辺（南京）	200	
12	33	中山門外（南京）	200	
12	34	通州遠望（通州）	200	
12	35	金山江天寺（鎮江）	200	
12	36	小金山の春（揚州）	200	
12	37	水の都（蘇州）	200	
12	38	西湖の落暉（杭州）	200	
12	41	洞庭湖（洞庭湖）	201	
12	42	湖畔の漁人（洞庭湖）	201	
12	43	南天門（南岳）	201	
12	44	雲海（南岳）	201	
12	45	岳州を望む（岳州）	201	
12	46	岳麓山より（長沙）	201	
12	47	蔡鏗の墓（長沙）	201	
12	48	屈原の墓（湘陰）	201	
12	49	虞帝二妃之墓（湘陰）	201	
12	50	湘江のほとり（湘江）	201	
12	53	廟の前	202	
12	54	曲芸師	202	
12	55	高脚踊り	202	
12	56	愛禽	202	
12	57	午どき	202	
12	58	薬売り	202	
12	59	街頭の床屋	202	
12	60	輪投げ	202	
12	61	煙掃屋	202	
12	62	巷の飲食店	203	
12	65	夕の丘（蒙古）	203	
12	66	草いきれ（蒙古）	203	
12	67	黎明（蒙古）	203	
12	68	騎馬隊（蒙古）	203	
12	69	悍馬に鞭ち（蒙古）	203	
12	70	轍のあと（蒙古）	203	
12	71	馬車を下りて（蒙古）	203	タイトル手書き
12	72	鄂博（蒙古）	203	
12	73	草原の喇嘛塔（蒙古）	203	
12	74		203	写真のみ
12	77	戦蹟碑（得利寺）	210	
12	78	竜潭廟（得利寺）	210	
12	79	耕作（得利寺）	210	
12	80	松樹公園より（松樹）	210	
12	81	熊岳城温泉（熊岳城）	210	
12	82	温泉街道（熊岳城）	210	
12	83	望小山を望む（熊岳城）	210	
12	84	青竜山（熊岳城）	210	
12	85	韓家の梨園（熊岳城）	210	
12	86	暮るる河原（熊岳城）	210	
12	89	大同市街（晋北）	211	
12	90	町の鍛冶屋（大同）	211	
12	91	省境（晋北）	211	
12	92	雲岡石窟(一)（晋北）	211	
12	93	雲岡石窟(二)（晋北）	211	
12	94	応県（晋北）	211	
12	95	朔県（晋北）	211	

12	96	渾源（晋北）	211	
12	97	河曲（晋北）	211	
12	98	嫁入り（大同附近）	211	
12	101	水も空も（長山列島）	212	
12	102	大長山の景観（長山列島）	212	
12	103	海洋島の港（長山列島）	212	
12	104	瀨（海洋島）	212	
12	105	長山列島を望む（城子[田へんに童]）	212	
12	106	朝色（貔子窩）	212	
12	107	貔子窩の塩田（貔子窩）	212	
12	108	杏樹屯の磯（杏樹屯）	212	
12	109	暮るゝ農村	212	
12	110	鳥籠のある景	212	
12	113	祭壇	204	
12	114	磕頭の礼	204	
12	115	怪奇な供物	204	
12	116	盛装の道士	204	
12	117	輓旗の列	204	
12	118	彰徳額	204	
12	119	路鬼人形	204	
12	120	供奉人形	204	
12	121	霊柩	204	
12	122	葬送の近親	204	
12	125	溪流（鴨緑江）	205	
12	126	恵山鎮近く（鴨緑江）	205	
12	127	流筏（鴨緑江）	205	
12	128	筏夫（鴨緑江）	205	
12	129	碧潭（鴨緑江）	205	
12	130	関門あたり（鴨緑江）	205	
12	131	飛沫を浴びて（鴨緑江）	205	
12	132	洗剣亭（鴨緑江）	205	
12	133	支那筏（鴨緑江）	205	
12	134	安東江岸（鴨緑江）	205	
12	135	水都吉林（吉林）	206	
12	136	吉林市街（吉林）	206	
12	137	毛皮の露店（吉林）	206	
12	138	北山より（吉林）	206	
12	139	玉皇閣（吉林）	206	
12	140	祭りの日（吉林）	206	
12	141	聖廟（吉林）	206	
12	142	静けさ（吉林）	206	
12	143	団子山（吉林）	206	
12	144	江岸の筏（吉林）	206	
12	147	哈爾濱神社（哈爾濱）	207	
12	148	緑の街（哈爾濱）	207	
12	149	中央寺院（哈爾濱）	207	
12	150	花売り（哈爾濱）	207	
12	151	街頭にて（哈爾濱）	207	
12	152	天理村（天理村）	207	
12	153	麦の脱穀（天理村）	207	
12	154	蔬菜畑（天理村）	207	
12	155	野良の午時（天理村）	207	
12	156	拓土に眠る（天理村）	207	
12	159	白塔（遼陽）	208	
12	160	城内十字街（遼陽）	208	
12	161	孔子廟（遼陽）	208	
12	162	金銀庫（遼陽）	208	
12	163	九竜壁の彫飾（遼陽）	208	
12	164	古風な招牌（遼陽）	208	
12	165	新城（遼陽）	208	
12	166	土城（遼陽）	208	
12	167		208	写真のみ

12	168	橋中佐の碑（遼陽）	208	
12	171	城壁から（海城）	209	
12	172	魁星楼（海城）	209	
12	173	南門あたり（海城）	209	
12	174	旗人の家（海城）	209	
12	175	海城の印象（海城）	209	
12	176	玉皇廟山（海城）	209	
12	177	厝石山（海城）	209	
12	178	柞蚕（海城）	209	
12	179	欄可山（海城）	209	
12	180	初冬（海城）	209	

京大第22冊(213-220回)[昭和17年4月-17年11月(1942.4-1942.11)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
京22	1	一輪車の列（済南）	213	
京22	2	街の井戸（済南）	213	
京22	3	飲料水屋（済南）	213	
京22	4	盃の蓮売り（済南）	213	
京22	5	兵隊さん（済南）	213	
京22	6	物乞ひ（泰山）	213	
京22	7	老爺（済南）	213	
京22	8	嶗山	213	
京22	9	系硝子屋（博山）	213	
京22	10	炭坑の児（淄川）	213	
京22	11	感応塔（曲沃）	214	
京22	12	楼門（絳州）	214	
京22	13	絳州の塔（絳州）	214	
京22	14	盛り場（運城）	214	
京22	15	支那芝居（運城）	214	
京22	16	塩池神廟（運城）	214	
京22	17	塩池神廟大祭（運城）	214	
京22	18	中条山脈遠望（運城）	214	
京22	19	関帝廟祭典（解県）	214	
京22	20	関聖廟（解県）	214	
京22	21	太子河の鉄橋（太子河）	215	
京22	22	太子河舟遊(一)（太子河）	215	
京22	23	太子河舟遊(二)（太子河）	215	
京22	24	徐家庄子近く（太子河）	215	
京22	25	太子河の筏（太子河）	215	
京22	26	渡し守（太子河）	215	
京22	27	独木舟（太子河）	215	
京22	28	燕州城（太子河畔）	215	
京22	29	鉄瓦寺（太子河畔）	215	
京22	30	鉄瓦寺の娘々（太子河畔）	215	
京22	31	戦の跡（九連城）	216	
京22	32	夕近し（五竜背）	216	
京22	33	朝まだき（五竜背）	216	
京22	34	丁儀山（五竜背）	216	
京22	35	温泉の源（湯山城）	216	
京22	36	のどか（湯山城）	216	
京22	37	鳳凰山の奇巖（鳳凰山）	216	
京22	38	裏鳳凰（鳳凰山）	216	
京22	39	高麗川を望む（高麗山）	216	
京22	40	山の秋（高麗山）	216	
京22	41	蒙古へ（蒙古）	217	
京22	42	親子づれ（蒙古）	217	
京22	43	包の祭壇（蒙古）	217	
京22	44	長杆を手に（蒙古）	217	
京22	45	王様の居間（蒙古）	217	
京22	46	羊毛を運ぶ（蒙古）	217	
京22	47	駱駝の放牧（蒙古）	217	

京22	48	包の炊事場 (蒙古)	217	
京22	49	包の前にて (蒙古)	217	
京22	50	蒙古の兵舎 (蒙古)	217	
京22	51	四ツ手網 (鄱陽湖)	218	
京22	52	革命記念碑 (南昌)	218	
京22	53	南昌の文廟 (南昌)	218	
京22	54	贛江のほとり (南昌附近)	218	
京22	55	袁州の石坊 (袁州)	218	
京22	56	新諭 (新諭)	218	
京22	57	萍郷郊外 (萍郷)	218	
京22	58	炭坑の町 (安源)	218	
京22	59	横竜寺 (袁州郊外)	218	
京22	60	灌漑水車 (袁州郊外)	218	
京22	61	水に棲む群れ (福州)	219	
京22	62	船を操る女 (福州)	219	
京22	63	狭い路 (福州)	219	
京22	64	家鴨群 (福州)	219	
京22	65	桃の径 (福州)	219	
京22	66	竹の黄包車 (福州)	219	
京22	67	江岸の家並 (福州)	219	
京22	68	共同走舸 (福州)	219	
京22	69	三把刀の由来 (福州)	219	
京22	70	朝もや (福州)	219	
京22	71	香港 (香港)	220	
京22	72	香港市街 (香港)	220	
京22	73	香港市街 (香港)	220	
京22	74	英国式の街 (香港)	220	
京22	75	町角にて (香港)	220	
京22	76	菲の香 (香港)	220	
京22	77	埠頭を望む (香港)	220	
京22	78	香港港外 (香港)	220	
京22	79	女労働者 (香港)	220	
京22	80	雨の丘 (香港)	220	

京大第23冊(221-230回)[昭和17年12月-18年10月(1942.12-1943.10)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
京23	11	農安の町 (農安)	221	
京23	12	古塔を望む (農安)	221	
京23	13	農安南門外 (農安)	221	
京23	14	扶余の町 (扶余)	221	
京23	15	蒙古近く (扶余)	221	
京23	16	松花江 (扶余)	221	
京23	17	漁舟 (扶余)	221	
京23	18	松花江岸 (扶余)	221	
京23	19	大賚城門 (大賚)	221	
京23	20	大賚市街 (大賚)	221	
京23	21	錦州の塔 (錦州)	222	
京23	22	錦州市街 (錦州)	222	
京23	23	黄塵の町 (義県)	222	
京23	24	古塔 (義県)	222	
京23	25	閻山(一) (閻山)	222	
京23	26	閻山(二) (閻山)	222	
京23	27	国境の町 (山海関)	222	
京23	28	天下第一関 (山海関)	222	
京23	29	長城吟 (山海関)	222	
京23	30	秦皇島海岸 (秦皇島)	222	
京23	31	新山々容 (嶗山)	223	
京23	32	嶗山 (嶗山)	223	
京23	33	白雲洞近く (嶗山)	223	
京23	34	九水附近 (嶗山)	223	
京23	35	膠州湾を望む (嶗山)	223	

京23	36	溪流（嶗山）	223	
京23	37	山径（嶗山）	223	
京23	38	山中の廟（嶗山）	223	
京23	39	筏船（嶗山）	223	
京23	40	白雲洞朝暉（嶗山）	223	
京23	41	蜀道難（四川省・三峡）	224	
京23	42	万県（四川省）	224	
京23	43	重慶碼頭（四川省）	224	
京23	44	重慶の家並（四川省）	224	
京23	45	成都正門の花表（四川省）	224	
京23	46	青羊宮八角堂（四川省・成都）	224	
京23	47	草南寺の古亭（四川省・成都）	224	
京23	48	成都博物館の一部（四川省）	224	
京23	49	岷江々岸（四川省）	224	
京23	50	竹の水車（四川省）	224	
京23	51	高脚踊	225	
京23	52	土俗人形	225	
京23	53	街の玩具屋	225	
京23	54	カスガエガンホージ	225	
京23	55	愛禽	225	
京23	56	収穫	225	
京23	57	穫取り	225	
京23	58	南京豆掘り	225	
京23	59	籠編み	225	
京23	60	葬式のある家	225	
京23	61	街を繞る運河（杭州）	226	
京23	62	白壁の並ぶ街（杭州）	226	
京23	63	保叔塔を望む（杭州・西湖）	226	
京23	64	蘇堤春曉（杭州・西湖）	226	
京23	65	冷泉亭（杭州・西湖）	226	
京23	66	湧金門外（杭州・西湖）	226	
京23	67	靈隠寺羅漢寺（杭州）	226	
京23	68	茶の竜井（杭州）	226	
京23	69	酒積舟（紹興）	226	
京23	70	のどか（紹興郊外）	226	
京23	71	蘇州の水門（蘇州）	227	
京23	72	宝帯橋（蘇州）	227	
京23	73	楓橋あたり（蘇州）	227	
京23	74	虎丘（蘇州）	227	
京23	75	古鴛鴦壙（蘇州）	227	
京23	76	町裏（蘇州）	227	
京23	77	中山門あたり（南京）	227	
京23	78	謝公墩（南京）	227	
京23	79	古鷄鳴寺（南京）	227	
京23	80	千仏廟（南京）	227	
京23	81	春残し（北満）	228	
京23	82	山神廟（北満）	228	
京23	83	村の看板（北満）	228	
京23	84	白露の女（北満）	228	
京23	85	ヨツクラブの女（北満）	228	
京23	86	売出し日（北満）	228	
京23	87	鮮農の家（北満）	228	
京23	88	冬来る（北満）	228	
京23	89	さすらひ（北満）	228	
京23	90	風見（北満）	228	
京23	91	蕪湖碼頭（安徽省）	229	
京23	92	長河の舟橋（安徽・蕪湖）	229	
京23	93	水郷蕪湖（安徽省）	229	
京23	94	李園（安徽・蕪湖）	229	
京23	95	靈沢廟（安徽省）	229	
京23	96	鵜飼い（安徽・蕪湖）	229	
京23	97	桃中港（安徽省）	229	

京23	98	黄山(一) (安徽省)	229	
京23	99	黄山(二) (安徽省)	229	
京23	100	九華山 (安徽省)	229	
京23	101	大板上遠望 (興安西省)	230	
京23	102	大板上喇嘛廟 (興安西省)	230	
京23	103	祭に集ふ群 (大板上)	230	
京23	104	喇嘛の舞踊 (大板上)	230	
京23	105	喇嘛の樂師 (大板上)	230	
京23	106	祭典の相撲 (大板上)	230	
京23	107	廟会の市 (大板上)	230	
京23	108	祭りの馬市 (大板上)	230	
京23	109	祭の「のぞき」 (大板上)	230	
京23	110	大板上郊外 (大板上)	230	

京大第24冊(231-236回) [昭和18年11月-19年4月(1943.11-1944.4)]

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
京24	2	興安市街 (白温沿線)	231	
京24	3	興安郊外 (白温沿線)	231	
京24	4	王爺廟の廢址 (白温沿線)	231	
京24	5	泥の平房 (白温沿線)	231	
京24	6	葛根廟 (白温沿線)	231	
京24	7	小坊主の問答 (白温沿線)	231	
京24	8	朔風蕭条 (白温沿線)	231	
京24	9	オボと老兵 (白温沿線)	231	
京24	10	オボを拝む (白温沿線)	231	
京24	11	羊の群 (白温沿線)	231	
京24	12	遠浦帰帆 (洞庭湖)	232	
京24	13	岳州碼頭 (岳州)	232	
京24	14	汨水 (汨羅)	232	
京24	15	天心閣に立ちて (長沙)	232	
京24	16	山道の石階 (岳麓山)	232	
京24	17	古麓山寺 (岳麓山)	232	
京24	18	大禹の碑 (岳麓山)	232	
京24	19	君山遠望 (洞庭湖)	232	
京24	20	君山から (洞庭湖)	232	
京24	21	湘江の筏 (湘江)	232	
京24	22	南岳連峰 (南岳)	233	
京24	23	南岳廟の石階 (南岳)	233	
京24	24	勅建上封寺 (南岳)	233	
京24	25	南岳御書樓 (南岳)	233	
京24	26	南天門にて (南岳)	233	
京24	27	獅子泉附近 (南岳)	233	
京24	28	雲際の栈道 (南岳)	233	
京24	29	朝暾を拝す (南岳)	233	
京24	30	祝融峰頂より (南岳)	233	
京24	31	雲波 (南岳)	233	
京24	32	高麗山	234	
京24	33	峻峻 (高麗山)	234	
京24	34	高麗山容 (高麗山)	234	
京24	35	うら高麗 (高麗山)	234	
京24	36	山麓 (高麗山)	234	
京24	37	車窓から (高麗山)	234	
京24	38	山煙る (高麗山)	234	
京24	39	山裾の家 (高麗山)	234	
京24	40	長城の址 (高麗山)	234	
京24	41	鳳凰城を望む (高麗山)	234	
京24	42	洞庭湖 (湖南省)	235	
京24	43	長沙 (湖南省)	235	
京24	44	天心閣 (長沙)	235	
京24	45	長沙の街 (湖南省)	235	
京24	46	物々しい標語処 (長沙)	235	

京24	47	汨羅水（湖南省）	235	
京24	48	岳麓山（長沙）	235	
京24	49	岳麓書院（長沙）	235	
京24	50	賈太伝故宅（長沙）	235	
京24	51	湘潭（湖南省）	235	
京24	52	長江スナツブ（江西省）	236	
京24	53	甘棠湖（江西省、九江）	236	
京24	54	九江（江西省）	236	
京24	55	南康の衙門（江西省）	236	
京24	56	長江の漁撈（江西省）	236	
京24	57	潯陽江頭（江西省）	236	
京24	58	説明文なし(備考箇所にはあり)	236	
京24	59	南康城内（江西省）	236	
京24	60	民家の竈（江西省）	236	
京24	61	九江の陶器商（江西省）	236	
京24	62	朝陽の街（熱河省）	61	
京24	63	武装せる當舖（打通線新立屯）	61	
京24	64	竜巻（熱河省）	61	
京24	65	医巫閭山(1)（遼西）	61	
京24	66	医巫閭山(2)（遼西）	61	
京24	67	市中の古門（京奉線錦県）	61	
京24	68	城内へ（義県）	61	
京24	69	錦県（京奉線）	61	
京24	70	朝陽の三座塔の一（熱河省）	61	
京24	71	旅芸人（京奉線新立屯にて）	61	
京24	72	安奉線の山岳美（南満安奉線）	62	
京24	73	高麗山の遠望（南満安奉線）	62	
京24	74	高麗山中の奇勝（南満安奉線）	62	
京24	75	高麗城跡（南満安奉線）	62	
京24	76	裏高麗の奇勝（南満安奉線）	62	
京24	77	鳳凰山中の道観（南満安奉線）	62	
京24	78	鳳凰山上の観音洞（南満安奉線）	62	
京24	79	湯山城の温泉郷（南満安奉線）	62	
京24	80	温泉の朝（南満安奉線）	62	
京24	81	鳳凰城（南満安奉線）	62	
京24	82	悪魔除けの咒符（熱河省二郎廟）	63	
京24	83	ラマ寺の本堂（熱河省仏ラマ寺）	63	
京24	84	屋上の式壇（熱河省仏ラマ寺）	63	
京24	85	喇嘛塔（熱河省蒙古鎮王府ラマ廟にて）	63	
京24	86	転経（熱河省仏ラマ寺）	63	
京24	87	喇嘛の本尊（熱河省仏ラマ寺）	63	
京24	88	活仏の住居（熱河省仏ラマ寺）	63	
京24	89	活仏（熱河省仏ラマ寺）	63	
京24	90	僧房の街(熱河省仏ラマ寺)	63	
京24	91	ラマの法要(熱河省仏ラマ寺)	63	
京24	92	古塔の春(遼陽白塔)	不明	
京24	93	帰り路—熱河にて—	126附録	
京24	94	勅題『田家雪』—吉林・荒山子附近—	150附録	

京大補足撮影分(東洋文庫所蔵分で写真が欠けているもの)

冊	ページ	写真タイトル	回	備考
京補	2	黒竜江の夕照（大黒河附近）	121	第7冊134頁
京補	3	大黒河碼頭（大黒河）	121	第7冊143頁
京補	4	黒竜江の夕照（大黒河附近）	121	第7冊134頁
京補	7	烏蘇里河（滨江省）	133	第8冊77頁
京補	8	同江（松花江岸）	134	第8冊85頁
京補	9	撫遠の遠望（黒竜江岸）	134	第8冊88頁
京補	10	松阿察河[スンガチヤホ]（滨江省）	134	第8冊93頁
京補	11	雄基（北鮮）	139	第8冊135頁
京補	12	雄基港（北鮮）	139	第8冊136頁
京補	13	雄基の街（北鮮）	139	第8冊137頁

京補	14	羅津港（北鮮）	139	第8冊139頁
京補	15	羅津（一）（北鮮）	139	第8冊141頁
京補	16	羅津（二）（北鮮）	139	第8冊142頁